

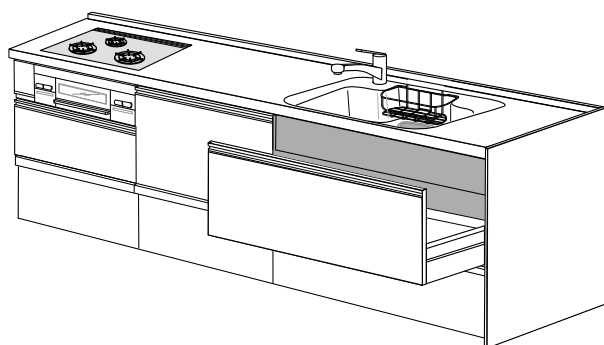
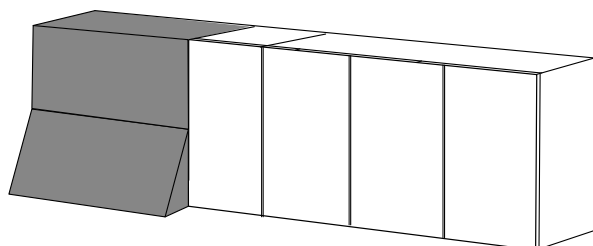


キッチンから、笑顔をつくろう

システムキッチン 取扱説明書 保証書付

rakuera

ラクエラ



このたびは、クリナップ商品をご購入いただきまして誠にありがとうございます。

この取扱説明書は、商品を安全に長い間ご使用いただくために、注意事項やお手入れ方法についてまとめたものです。

ご使用前に必ずお読みいただき、以後も手近に保管し、ご活用ください。

ご利用の前に・・・・・・・・・・	2
- もくじ - ・・・・・・・・・・	3
安全上の注意・・・・・・・・・・	6
キッチン全体の使い方・・・・・・・・	12
調理アイテムの使い方・・・・・・・・	14
収納アイテムの使い方	
- キャビネット - ・・・・・・・・	21
- 吊戸棚 - ・・・・・・・・・・	31
その他の部材・・・・・・・・・・	34
こんなときは・・・・・・・・・・	38
保証書・・・・・・・・・・	39

1. ご利用の前に

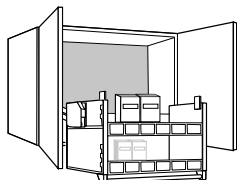
1.1. 各アイテムのなまえ

各アイテムの名称と参照先は、下図のとおりです。

ムーブダウン吊戸棚 (オプション)

参照

- ・使い方：
ムーブダウン
吊戸棚 P.31



アイエリアボックス (オプション)

参照

- ・安全上の注意：吊戸棚 P.9
- ・使い方：アイエリアボックス P.32 ~ 33

調理機器

参照

- ・安全上の注意：調理機器・組込機器類 P.7
- ・使い方：別冊の専用取扱説明書

ワークトップ

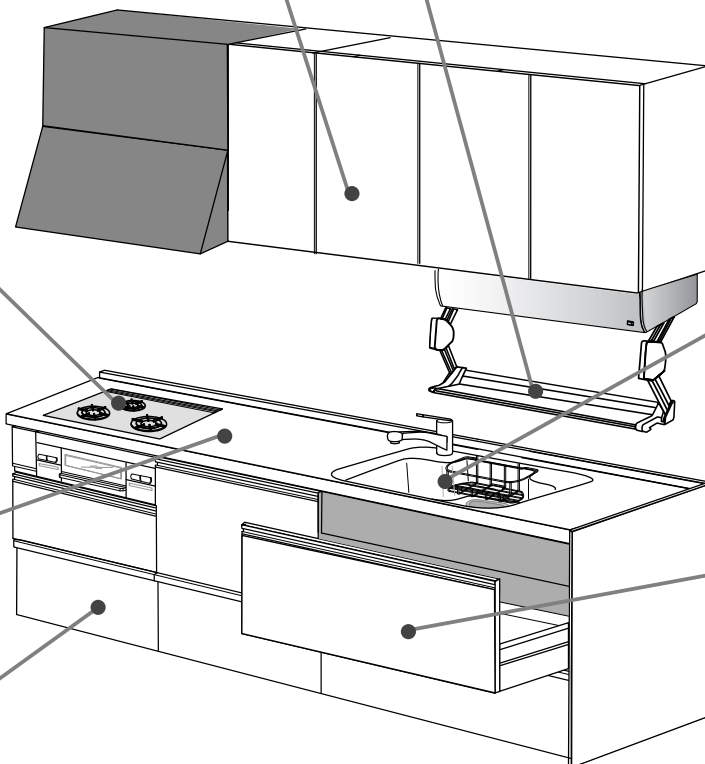
参照

- ・使用上の注意：ワークトップ共通 P.14
- ・使い方：P.15 ~ 17

ツール足元収納

参照

- ・安全上の注意：足元収納 P.8
- ・収納例：キャビネットの収納例 P.21



キッチン周辺収納

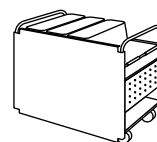


蒸気排出
ユニット

家電収納庫 (オプション)

参照

- ・安全上の注意：家電収納庫 P.6
- ・重量に関する規定：キッチン周辺収納 P.11
- ・使い方：家電収納庫 P.34



リサイクルゴミワゴン (オプション)

参照

- ・重量に関する規定：キッチン周辺収納 P.11
- ・使い方：リサイクルゴミワゴン P.35

水栓

参照

- ・安全上の注意：水栓 P.8
- ・使い方：別冊の専用取扱説明書

シンク

参照

- ・安全上の注意：シンク P.7
- ・使い方：P.15～17

排水口

参照

- ・使用上の注意：排水口まわり P.17
- ・使い方：排水口まわり P.18

キャビネット

参照

- ・安全上の注意：キャビネット P.8
- ・重量に関する規定：キャビネット P.11
- ・使い方：P.22～30
- ・収納例：キャビネットの収納例 P.21

本書について

- ・キッチンには様々な形状のものがあるため、お客様がご利用の商品と異なる場合があります。
- ・本書では、使用上支障のない範囲で略図を使用しています。
- ・シンクやキャビネットなどのアイテムごとに構成しています。各アイテムに関するページには、「使用上の注意」「お手入れのしかた」などの情報を記載しています。
- ・「Q&A」にはお客様からよくあるお問い合わせをまとめています。疑問点、不明点がある場合にご覧ください。

1. ご利用の前に	1
1.1. 各アイテムのなまえ	2
1.2. お手入れスケジュール	4
1.3. 定期的な点検	5
2. 安全上の注意	2
2.1. 安全上の注意	6
2.2. 重量に関する規定	11
3. キッチンの使い方	3
3.1. キッチン全体	12
4. 調理アイテムの使い方	4
4.1. ワークトップ・シンク	14
4.2. 排水口まわり	17
4.3. シンク用アクセサリパーツ	19
5. 収納アイテムの使い方ーキャビネット	5
5.1. キャビネットの収納例	21
5.2. 包丁差し	22
5.3. ラップホルダー	23
5.4. スライドボックス付キャビネット	23
5.5. ボトル用スライドキャビネット	24
5.6. キャビネット（引出し）	25
5.7. 開き扉、棚板	27
5.8. キャビネット用アクセサリパーツ	29
6. 収納アイテムの使い方ー吊戸棚	6
6.1. ムーブダウン吊戸棚	31
6.2. 吊戸棚収納（アイエリアボックス）	32
7. その他の部材	7
7.1. 家電収納庫	34
7.2. リサイクルゴミワゴン	35
7.3. フロントスクリーン	36
7.4. CA ボード	36
7.5. 照明器具	37
8. こんなときは	8
8.1. Q & A	38
保証書	39



1. ご利用の前に

1.2. お手入れスケジュール

● お手入れスケジュールのすすめ

- ・毎日使うキッチンには、こまめなお手入れが欠かせません。次のスケジュールを参考に、お客様の生活に合わせたお手入れ計画を立ててください。
- ・調理機器、レンジフード、水栓、浄水器などの関連機器商品について詳しい内容は、別冊の専用取扱説明書をご覧ください。

年間お手入れスケジュール例

期 間	お手入れ内容
毎日	・シンク・ワークトップ：水滴などの軽い汚れを拭き取る。 ・排水口：浅型カゴにたまったゴミを捨てる。 ・引出し前板・開き扉：水滴や油汚れを拭き取る。 ・調理機器のトッププレート：煮こぼれや水滴などの軽い汚れを拭き取る。 ・調理機器のグリル：使用後、油汚れを中性洗剤につけたスポンジで洗う。 ・レンジフード：手の届く範囲の汚れを拭き取る。
週一度	・シンク：メラミンフォーム（例：レック株式会社 激落ちくん）で洗う。 ・ワークトップ：中性洗剤をつけて洗う。 ・水栓金具：水滴などの軽い汚れを拭き取る。 ・ガスコンロの五徳：こびりつき汚れを洗う。 ・引出し前板・開き扉・取っ手：汚れを中性洗剤で拭き取った後、乾拭き。 ・壁パネル：油はねなどの汚れを中性洗剤につけたスポンジで洗う。
月一度	・排水口：防臭器を取り出して、中までしっかり洗う。 ・レンジフード：フィルターなどを中性洗剤につけたスポンジで洗う。
半年～年一度	・レンジフード：ファンを取り外して洗う。 ファンを取り外さないものもあるので、詳しい内容は専用取扱説明書をご覧ください。 ・浄水器：カートリッジ交換を忘れずに行う。 交換時期については専用取扱説明書をご覧ください。

MEMO 洗剤の使い方によっては手荒れの原因になります。ゴム手袋をはめるなど、気をつけてご利用ください。

気づいたらすぐに

次のような場合、気づいたときにすぐに対処するようにしてください。

- ・シンクやワークトップの水あかの付着やもらいサビがあった場合、すぐに対処してください。

参 照 4.1. ワークトップ・シンク P.14～17、 8.1. Q&A P.38

- ・ガスコンロのバーナーキャップに目詰まりがある場合、すぐに対処してください。
- ・水の出が悪くなった場合、水栓のストレーナー（ろ過用の金具）をチェックしてください。

参 照 ガスコンロ、水栓金具について詳しい内容は別冊の専用取扱説明書をご覧ください。

- ・汚れを見つけたら、すぐに拭き取ってください。そのまま放置すると、汚れが取りにくくなります。
- ・床にこぼれた水はこまめに拭くようにしてください。

定期的な点検のすすめ

商品は長期間ご利用いただくことで、経年劣化してきます。安全にお使いいただくために、定期的に水漏れ点検と安全点検を行ってください。水漏れ点検は月一度、安全点検は年一度が目安です。

水漏れ点検

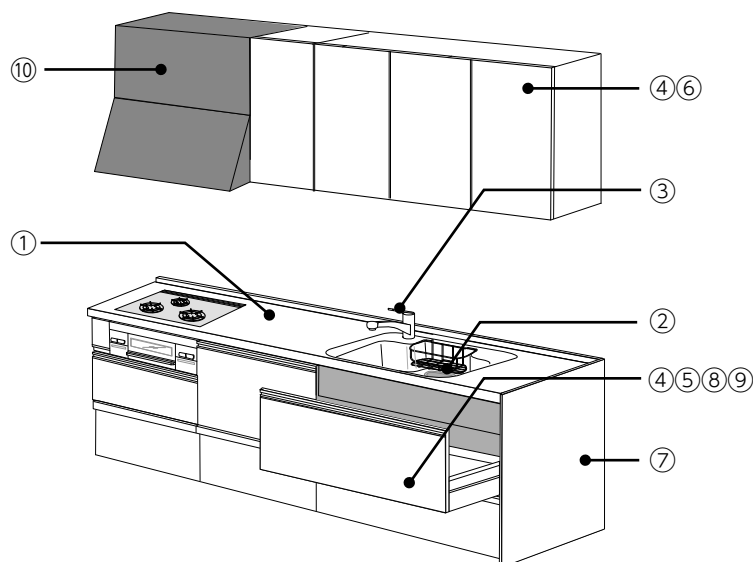
キャビネット内に水漏れがないか点検してください。点検する場所は、主に以下のとおりです。

- ・ 配水管まわり
- ・ 排水口まわり
- ・ 水栓
- ・ 食器洗い乾燥機

水漏れがあった場合、元栓や止水栓を締め、クリナップカスタマーセンターへご連絡ください。

参照 アフターサービスのご用命（クリナップカスタマーセンター） 裏表紙

安全点検



点検箇所	症状	想定される被害
①ワークトップ・シンク	穴空きやひび割れ	水漏れによるキャビネットおよび家財の破損、破損部接触によるケガ
②排水器具	排水接続部のゆるみ、破損	水漏れ
③水栓	本体やレバーのガタつき	水漏れ
	温度調整ができない	やけど
	金属メッキ部のはく離	はく離したメッキによるケガ
④扉	変形やガタつき	落下によるケガおよび家財の破損
	ひび割れや表面のはがれ	破損部接触によるケガ
⑤取っ手	表面のはがれ	破損部接触によるケガ
⑥吊戸棚	棚板の変形、ガタつき	落下によるケガおよび家財の破損
⑦キャビネット	キャビネット内部配管部品のゆるみ、破損	水漏れによるキャビネットおよび家財の破損
⑧引出し	変形やガタつき	落下によるケガおよび家財の破損
⑨包丁差し	ガタつき	包丁差しおよび包丁自体の落下によるケガ
⑩レンジフード	幕板、整流板、フィルターのガタつき	落下によるケガおよび家財の破損
⑪食器洗い乾燥機	水漏れ	水漏れによるキャビネットおよび家財の破損

点検の結果、不備あった場合は、クリナップカスタマーセンターへご連絡ください。

参照 アフターサービスのご用命（クリナップカスタマーセンター） 裏表紙

2. 安全上の注意

2.1. 安全上の注意

- 安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保管してください。
- 表示内容を見逃して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で説明しています。



警告

この表示の欄は、「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡や重症を負う恐れがある内容」が記載されています。



注意

この表示の欄は、「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う、または物理的損害が生じる恐れがある内容」が記載されています。



禁止

この行為は禁止されています。



注意

この行為は、注意が必要です。



必ず実行

この行為を必ず実行してください。



手をはさまれないよう注意

引出しや扉などで手をはさむことで、傷害が起こる可能性があります。



接触禁止

特定の条件で特定の場所に触れると、傷害が起こる可能性があります。



発火注意

特定の条件で発火の恐れがあります。



ぬれ手禁止

製品をぬれた手で扱うと感電する恐れがあります。



高温注意

特定の条件で、高温による傷害の恐れがあります。



警告



発火注意

電源コンセントの表示容量（ワット）を超える電気器具を使わない。
発熱により、火災の原因になります。



発火注意

調理機器の使用後および外出時には、スイッチを切る。
周囲の可燃物に着火し、火災の原因になります。



発火注意

調理機器の上や周りには、燃えるものを置かない。
周囲の可燃物に着火し、火災の原因になります。



発火注意

調理機器を使っているときは、その場を離れない。
高温になりすぎて、火災の原因になります。



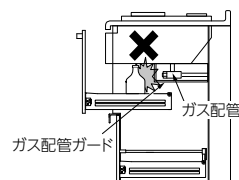
発火注意

キャビネット内や家電収納庫などのスライド台に電気コンロ、ガスコンロ、ガス炊飯器などの加熱機器を置いて使用しない。
キャビネットが加熱して、火災の原因になります。



発火注意

コンロ下の引出しにものを収納する場合には、ガス配管部およびガス配管ガードを避けて収納する。ガス配管ガードの下に収納物は高さ 10cm のものまでとする。
無理に収納すると、破損やガス漏れ、火災の原因になります。



⚠ 注意

キッチン全体



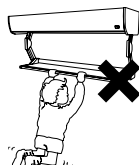
禁止

取っ手、扉、引出し、棚、ラック、ワゴンにぶら下がったり、体重をかけたりしない。

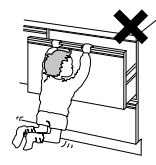
破損し、ケガをする恐れがあります。



吊戸棚



アイエリアボックス



引出し、扉（取っ手）



ぬれ手禁止

ぬれた手で電気製品を触らない。電気製品に水をかけない。

感電や故障の恐れがあります。



必ず実行

引出しの取り外し、取り付け、調整などをする場合や、キャビネット内のお手入れをする場合は、引出しレールや部品などに十分注意して行う。

手や指などにケガをする恐れがあります。



禁止

ワークトップやキャビネット、扉、パネルなどに加工や改造しない。

破損や故障の原因になります。



必ず実行

床面に油などが飛び散ったらすぐに拭き取る。

足を滑らせて転び、ケガをする恐れがあります。（特に対面キッチンのダイニング側に注意してください。）

調理機器・組込機器類



必ず実行

キッチンに組み込まれている機器、市販の調理機器などは、商品に付属の取扱説明書および商品本体に表示されている事項を守る。

使い方を誤ると、思わぬ事故や故障の原因になることがあります。



接触禁止

調理中や使用直後は、調理機器周辺に手を触れない。

やけどの恐れがあります。



シンク



禁止

シンクにまな板を渡した状態で、カボチャなどの硬いものや切りにくいものを切らない。まな板をサポートプレートの上に置いてものを切らない。

まな板やサポートプレートがシンクから外れて、ケガをする恐れがあります。ワークトップ上で作業をしてください。



禁止

てんぷら油や多量の熱湯を、直接排水口に流さない。

排水器具などが変形し、水漏れの原因になることがあります。また、てんぷら油などは、排水管のつまりの原因になります。

2. 安全上の注意

2.1. 安全上の注意

⚠ 注意

水栓



必ず実行

混合水栓を使用するときは、必ず水を先に出す。

湯を先に出すと、水栓および熱湯で、やけどをする恐れがあります。特に、お子様にはご注意ください。

キャビネット

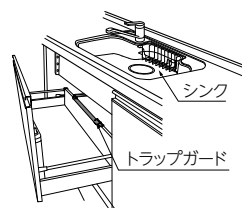
●シンクキャビネット



必ず実行

シンク下の引出しやスライドボックスに収納する場合は、排水器具と接触しないように、収納物の高さや奥行きに注意する。

接触すると、排水器具が破損する恐れがあります。



必ず実行

包丁差しの固定ねじがゆるんでガタつきが発生したときは、ねじを締め直す。

包丁差しが外れてケガをする恐れがあります。



必ず実行

包丁差込口に、確実に包丁を差し込む。

扉を引き出したときに包丁が外れ、ケガをする恐れがあります。



禁止

包丁を無理に引っ張らない。

勢いよく包丁が抜け、ケガをする恐れがあります。包丁が抜けないときは一度正しい収納位置に戻し、ロックが外れていることを確認してからまっすぐに引き抜いてください。



禁止

包丁を差したまま包丁差しや引出しのお手入れを行わない。

包丁の刃に触れ、ケガをする恐れがあります。お手入れは包丁を取り出してから行ってください。

●足元収納



禁止

足元収納を引き出したまま、作業しない。

足をぶついたり、手に持っているものを落としたりして、ケガをする恐れがあります。



禁止

足元収納を引き出して、足場代わりにしない。

転倒によるケガや、商品の破損の恐れがあります。



注意

足元収納を引き出す場合は、足元に注意して引き出す。また、他の作業やお子様など、周囲の人にも注意する。

足の指をはさみ込んで、ケガをする恐れがあります。



禁止

引出しを開けたまま、足元収納を引き出さない。

指をはさんだり、引出しや足元収納の破損の恐れがあります。

●開き扉、引出し、棚板



必ず実行

開き扉が傾いたり、ガタついているときは、丁番のねじを締め直す。

扉が落ちて、ケガをする恐れがあります。

参照

5.7. 開き扉・棚板 P.27～28



禁止

開き扉開閉時は、丁番には触れないようにする。

丁番に指をはさむ恐れがあります。特にお子様にはご注意ください。



禁止

引出しの開閉時は、ワークトップや引出しの扉上部に手をかけない。

ワークトップと扉の間に指をはさむ恐れがあります。



必ず実行

棚受けダボは確実に奥まで差し込む。

棚板が落下して、ケガをする恐れがあります。

吊戸棚

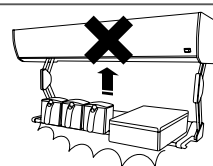
●ムーブダウン吊戸棚・アイエリアボックス共通



必ず実行

収納物は、昇降させたときにぶつからないように収納する。

収納物の落下によるケガや、ラック、キャビネットの破損の恐れがあります。



禁止

割れやすいもの、不安定なもの、包丁・薬品・熱せられた調理道具などの危険なものを収納しない。

収納物が落下し、ケガをする恐れがあります。また、ムーブダウン吊戸棚の場合は高さガイドバーより高いものを収納しないでください。



禁止

操作部以外に手をかけない。また、機構部や本体のすき間に手を入れない。

手をはさむ恐れがあります。



禁止

勢いよく昇降しない。

収納物が落下したりして、ケガをする恐れがあります。また、故障の原因になります。

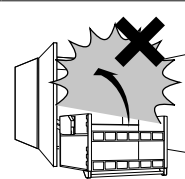
●ムーブダウン吊戸棚



必ず実行

バネ切り替えレバーは、収納重量に対して適切にセットする。

収納ラックが勢いよく戻ったり急降下して、収納物が落下したり、収納ラックが変形・落下し、ケガをする恐れがあります。



参照

6.1. ムーブダウン吊戸棚 P.31

●アイエリアボックス



禁止

棚は、降ろしきった状態で使用する。

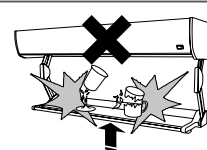
収納物が落下して、ケガをする恐れがあります。



禁止

水切り棚上にものを置いたまま閉めない。

収納物が破損し、破片でケガをする恐れがあります。



2.1. 安全上の注意

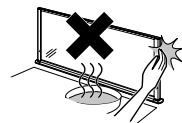
対面型キッチン



接触禁止

調理機器の使用直後はフロントスクリーンや防熱板に手を触れない。

調理機器からの熱などで熱くなり、やけどの恐れがあります。



必ず実行

ダイニング側のカウンター部に注意する。

小さなお子様の場合、頭や顔などをぶつけてケガをする恐れがあります。



その他部材

●フロントスクリーン



禁止

ガラスに強い衝撃をあたえない。また、硬いもの・鋭利なものをあてない。

傷がつくとガラスが割れてケガをする恐れがあります。



禁止

フロントスクリーンのガラスやフレームに寄りかかったりしない。

ガラスが割れてケガをする恐れがあります。また、フレームが変形する恐れがあります。

●照明器具



必ず実行

蛍光灯がソケットに確実に取り付けられているか確認する。

蛍光灯が脱落して破損し、ケガをする恐れがあります。



接触禁止

点灯中や消灯直後(約 5 分間)は蛍光灯が高温になっているので、素手で触らない。

やけどの原因になります。

洗剤



必ず実行

台所で使われる洗剤・洗剤具・殺虫剤・防腐剤・その他薬品類は、それぞれの容器などに表示されている事項を守る。

使い方を誤ると、人体に悪影響を及ぼしたり、キッチン本体や機器類が傷み、水漏れ事故や故障の原因になることがあります。



禁止

固形または粉末の塩素系の洗剤(ヌメリ取り剤など)を使用したり、近づけたりしない。

水や湿気に反応して発生するガスが、ステンレスなどの金属やゴムの腐食・劣化およびサビを発生させ、水漏れにつながる場合があります。



禁止

台所では成分表示のない洗剤類、台所以外の用途である洗剤類は使用しない。

キッチン本体が傷み、水漏れ事故や故障の原因になることがあります。

2.2. 重量に関する規定



注意

●キャビネット、棚板



必ず実行

キッチンの引出し、吊戸棚や各キャビネットへの収納は、下表の耐荷重以下として、収納物を平均に載せる。

重量が限度を上回ったりかたよったりすると、棚板や引出しの破損につながったり、載せているものが落ち、ケガをする恐れがあります。

部位	耐荷重
棚板一枚	20 kg
サイレントレール引出し 1 段	20 kg
金属レール引出し 1 段	12 kg
樹脂引出し 1 段	5 kg
シンクキャビネット用スライドボックス	8 kg
コンロ横引出し	3 kg
間口 15 cm のスライドキャビネット (ボトル収納タイプ)	20 kg
間口 15 cm のスライドキャビネット (網カゴタイプ)	10 kg

MEMO 20 kg = 直径 26 cm の大皿 25 枚以内が目安です。

●アイエリアボックス、ムーブダウン吊戸棚

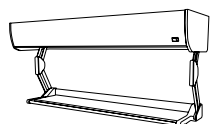


必ず実行

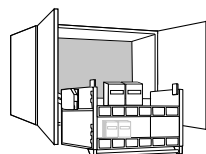
収納量は、下表の耐荷重以下とする。

限度以上の収納をすると、変形や落下の原因になります。

部位	耐荷重
アイエリアボックス	水切りカウンタータイプの一時的置き 調味料棚タイプ
ムーブダウン吊戸棚	15 kg



アイエリアボックス



ムーブダウン吊戸棚

●家電収納庫・リサイクルゴミワゴン

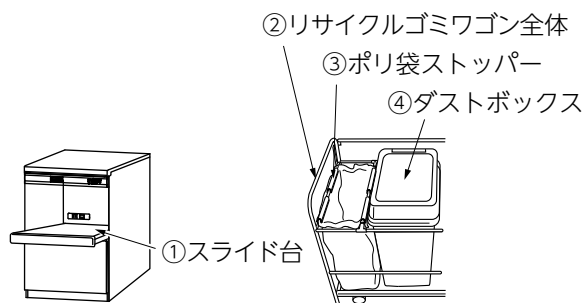


必ず実行

収納量は、下表の耐荷重以下とする。

限度以上の収納をすると、変形・落下・破損や、ケガの原因になります。

部位	耐荷重
家電収納庫	①スライド台
リサイクルゴミワゴン	②リサイクルゴミワゴン全体
	③ポリ袋ストッパー
	④ダストボックス



家電収納庫

リサイクルゴミワゴン

3. キッチンの使い方

3.1. キッチン全体

● 使用上の注意

● ステンレス部品



禁止

ぬれた包丁・塩・醤油、または鉄製のタワシやステンレス以外の金属（缶詰など）を放置しない。

もらいサビを引き起こし、腐食して穴が開く恐れがあります。



禁止

ステンレス部品には、塩素系の洗剤は使用しない。

サビの原因になります。

● 樹脂部品



禁止

樹脂部品に洗浄力の強い洗剤成分、または油煙などの油成分を付着したまま放置しない。

しみ・変色、ひびや破損の原因になります。必ず拭き取ってください。



禁止

樹脂部品に油脂類、シンナー、酸性の洗剤、塩素系やアルカリ性の洗剤などは使用しない。

ひびや破損の原因になります。

● 開き扉・引出し前板・棚板・取っ手



禁止

家具用ワックス、シンナー・ベンジンなどの有機溶剤、カビ取り剤などを使用しない。

変色・つやや光沢がなくなったり、塗装がはがれる原因になります。



禁止

開き扉・引出し前板に水をかけたまま放置しない。

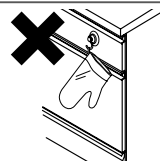
表面のふくれの原因になります。



禁止

開き扉・引出し前板やボードなどにテープや吸盤などを長期間取り付けたままにしない。

変色やはがれ、ふくれなどの恐れがあります。



禁止

開き扉・引出し前板やボードなどをメラミンフォームや金属タワシ、研磨粒子入り洗浄具などでお手入れしない。

変色・つやや光沢がなくなったり、塗装がはがれる原因になります。

●キャビネット



注意

室内の温度や調理機器の使用時間・方法などによってコンロキャビネットおよび、隣接するキャビネットの庫内温度が上昇するので、収納物の保存には留意する。

温度変化によって劣化しやすい調味料や食材の保存や、長期保存は避けてください。保存にあたっては、調味料や食材に記載の保存方法に従ってください。



禁止

ストーブ・暖房器具などを近づけない。

キャビネットや扉などの反りや変形の恐れがあります。



禁止

間口の大きい引出しは、ライン取っ手の端部を持って開閉しない。

扉がガタつき、引き出しにくい恐れがあります。



注意

ワークトップ、カウンター上に炊飯器を置いて使う場合、吊戸棚・アイエリアボックスに直接蒸気がかからないように留意する。

結露により水滴がつき、キャビネットの塗装がはがれたり、ふくらんだりする恐れがあります。水滴を乾いた布で拭き取ってください。



禁止

調理機器のグリル扉を開けたまま、グリルを使わない。

機器上部の変色やワークトップの焦げや破損、隣接する部材の変形などの恐れがあります。



● お手入れのしかた

キャビネット・ステンレス部品・樹脂部品・開き扉・引出し前板・棚板・取っ手・包丁差し

通常のお手入れ

- ・綿などの柔らかい布で乾拭きしてください。

汚れた場合のお手入れ

- ・汚れは、薄めた中性洗剤をスポンジなどに含ませて落とし、水を含んだ布で洗剤を拭き取った後、乾いた布で乾拭きしてください。

注意

開き扉・引出し前板やパネル、樹脂部品などはメラミンフォーム（例：レック株式会社 激落ちくん）や金属タワシ、研磨粒子入り洗剤などでお手入れしないでください。変色・つやや光沢がなくなったり、塗装がはがれる原因になります。

シースルー扉のお手入れ

- ・シースルー扉の半透明は、プラスチック（ポリスチロール）です。汚れた場合は、傷を避けるため、ほこりなどは柔らかいハケで払い落とし、綿などの柔らかい布で拭いてください。

注意

シースルー扉には、ガラスクリーナーを使わないでください。表面が白く変質・変色したり、傷がつく恐れがあります。

4.1. ワークトップ・シンク

● 使用上の注意

● ワークトップ共通



硫酸、塩酸などの強酸、シンナー、ベンジンなどの有機溶剤は使用しない。

変質・変色・サビの原因になります。



粒子の粗いフレンザー類（研磨剤 20% より粗いもの）や金属タワシなどで、表面をこすらない。ワークトップをまな板代わりに使用しない。

傷がつく恐れがあります。



強い衝撃をあたえない。ワークトップに乗らない。

破損の原因になります。



ワークトップの上に熱い油鍋、沸騰したやかんなど、熱いものを直接置かない。

変色・変形・割れ・ふくれ（ステンレスワークトップの場合、裏面接着剤のはがれが原因）などの恐れがあります。万一、置く場合はなべ敷き（厚さ 1cm 以上）などを使用してください。



ワークトップの上に水滴や汚れを残したままにしない。

水あかや汚れが落としにくくなります。こまめに拭くようにしてください。

● 美コート（セラミック系特殊コーティング）が施されているシンク



研磨剤入りの洗剤・研磨粒子入りの洗剤（不織布など）や金属タワシなどで表面をこすらない。また、かたく鋭利なもの・砂・貝殻などを押し付けたり落としたりしない。

傷がつく恐れがあり、汚れが取りづらくなります。

● 人工大理石ワークトップ、人工大理石シンク



アルカリイオン整水器・食器洗い乾燥機など、ゴム脚・樹脂脚がついているものやゴム製品を長期間設置しない。

接地面が変色してくることがあります。直接ワークトップに触れないよう、置き台などで工夫してください。



必ず実行

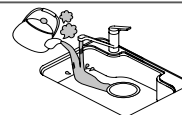
色の濃い食品（キムチ、カレー、紅茶、コーヒーなど）や色の濃いふきん類の染料、汚れ、またはアルカリ性洗剤・洗剤が付着した場合は、すぐに洗う。

長時間放置すると落としにくくなります。



熱湯を長時間流したり、頻繁に流さない。

変色の恐れがあります。熱湯を流す場合は水栓から水を流しながら行ってください。



熱い油鍋をシンクの中に直接置かない。

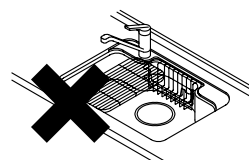
変色・変形などの恐れがあります。

● サポートプレート（オプション）



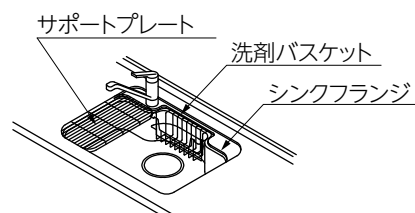
シンクにしっかり載せて使う。横にスライドさせない。

落下する恐れがあります。シンクフランジにしっかり載せてお使いください。



洗剤バスケットの使い方

- ・ 洗剤バスケット内には、洗剤やスポンジなどを入れます。
- ・ 洗剤バスケットは取り外して洗うことができます。

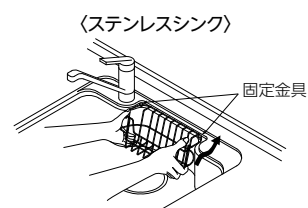


洗剤バスケットの脱着（ステンレスシンク用）

取り外し方

洗剤バスケットの前面を持ち、奥側へ傾け、固定金具から外した状態で上に持ち上げる。
取り外すときは、洗剤やスポンジなどの収納物を取り出してから行ってください。

注意 取り外すときは、洗剤やスポンジなどの収納物やプレートを取り外した状態で上に持ち上げてください。



取り付け方

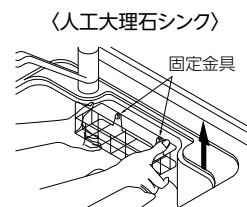
取り外したときと逆の手順で、固定金具に取り付ける。

洗剤バスケットの脱着（人工大理石用）

取り外し方

洗剤バスケットの前面を持ち、そのまま上へ引き上げる。
取り外すときは、洗剤やスポンジなどの収納物を取り出してから行ってください。

注意 取り外すときは、洗剤やスポンジなどの収納物やプレートを取り外した状態で上に持ち上げてください。



取り付け方

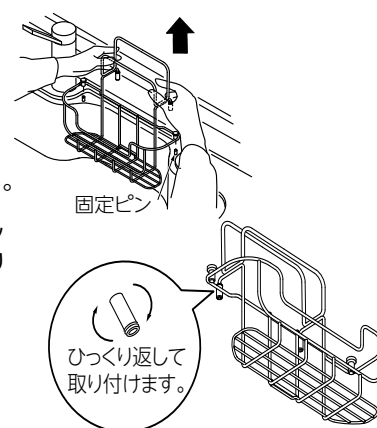
取り外したときと逆の手順で、固定金具に取り付ける。

クリンラックの脱着

取り外し方

クリンラックの両端を持ち、上に持ち上げ、固定ピンから外す。
取り外すときは、洗剤やスポンジなどの収納物を取り出してから行ってください。

MEMO 樹脂キャップとワークトップの間にすき間があり、人工大理石ワークトップとステンレスシンクの組み合わせの場合、樹脂キャップを上下ひっくり返して取り付けてください。



4. 調理アイテムの使い方

4.1. ワークトップ・シンク

● お手入れのしかた

ステンレスワークトップ、ステンレスシンクのお手入れ

通常のお手入れ

- 水を含んだ布または中性洗剤をつけたスポンジで汚れを落としてください。洗剤を使った後は、水を含んだ布で洗剤が残らないようにきれいに拭き取ってください。最後に乾いた布で乾拭きをしてください。

注意

- 汚れを長時間放置すると、こびりついて落としにくくなります。こまめにお手入れしてください。
- ワークトップを部分的にお手入れすると、拭き取った部分が変色したように見える場合がありますが、変色ではありません。ワークトップ全体をお手入れするようにしてください。

落ちにくい汚れのお手入れ

- 中性洗剤をつけたメラミンフォーム（推奨品：レック株式会社 激落ちくん）、または粒子の細かいクレンザー（推奨品：ユニリーバジャパン株式会社ジフなど）を使用してください。仕上げは、通常のお手入れと同様に行ってください。



メラミンフォーム

クレンザー類について

- 粒子の粗いクレンザー類（研磨剤 20%より粗いもの）は使用しないでください。傷がつく恐れがあります。
- ※美・サイレントシンクおよび、美・サイレントシンク用排水フタにクレンザー類は使用しないでください。粒子の細かいクレンザー類を使う場合、ワークトップの目立たない部分で傷がつかないかを確認してください。



研磨粒子入り洗淨具

人工大理石ワークトップ、人工大理石シンクのお手入れ

通常のお手入れ

- 水を含んだ布または中性洗剤をつけたスポンジで汚れを落としてください。洗剤を使った後は、水を含んだ布で洗剤を拭き取ってください。最後に乾いた布で乾拭きをしてください。

注意

- 汚れを長時間放置すると、こびりついて落としにくくなります。こまめにお手入れしてください。

落ちにくい汚れのお手入れ

- 中性洗剤をつけたメラミンフォーム（推奨品：レック株式会社 激落ちくん）または粒子の細かいクレンザー（液体クレンザーなど）で円を描くように磨いてください。それでも落ちない場合は、研磨粒子入りの洗淨具（推奨品：住友スリーエム株式会社 スコッチ・ブライト 抗菌ウレタンスポンジたわしのナイロン不織布側（緑色側））、または 400 番くらいのサンドペーパーで円を描くように磨いてください。仕上げは、通常のお手入れと同様に行ってください。



メラミンフォーム



研磨粒子入り洗淨具

注意

- シンクの底面以外の場所（側面など）を落ちにくい汚れのお手入れする際は注意してください。つやがなくなり、傷がつく恐れがあります。

人工大理石に傷がついたとき

- 傷がついた場合は、上記の落ちにくい汚れの場合と同様に磨いてください。
- 傷が取り切れない場合は、240 番くらいのサンドペーパーで磨いた後に、400 番くらいのサンドペーパーで円を描くように磨いてください。仕上げは、通常のお手入れと同様に行ってください。

MEMO

汚れや傷のお手入れをした箇所と、その周辺に光沢の違いが見られる場合は、液体クレンザーと水を含んだスポンジで、さらに全体を磨いてください。

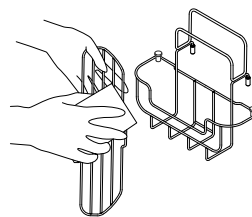
- さらに深い傷や欠けが発生した場合は、お買い求めの販売店、またはクリナップカスタマーセンターまでご連絡ください。傷・欠けの状況によっては、修理ができない場合もあります。

参照

アフターサービスのご用命（クリナップカスタマーセンター） 裏表紙

洗剤バスケットのお手入れ

- 通常のお手入れは、綿などの柔らかい布で乾拭きしてください。
- 汚れは、中性洗剤をスポンジまたは水を含んだ布につけて、強めに拭いてください。



注意 汚れが溜まったまま放置しないでください。ステンレスシンクのサビの原因になります。

クリンラックのお手入れ

- 通常のお手入れは、綿などの柔らかい布で乾拭きしてください。
- 汚れは、クリンラックを外し、中性洗剤をスポンジまたは水を含んだ布につけて、強めに拭いてください。汚れが落ちたら、水を含んだ布で洗剤を拭き取り、最後に乾いた布で乾拭きしてください。

MEMO クリンラックは、一番汚れやすい洗剤やスポンジを置いている底面部分だけを外して、お手入れすることができます。

注意 汚れが溜まったまま放置しないでください。ステンレスシンクのサビの原因になります。

4.2. 排水口まわり

使用上の注意



必ず実行

浅型カゴ、排水目皿は必ず取り付けて使用する。

排水管に調理クズなどが流れ込み、排水管のつまりの原因になります。



必ず実行

浅型カゴにためたゴミは、こまめに捨てる。

半日以上ためると、悪臭が発生する原因になります。



必ず実行

浅型カゴのお手入れは、必ず排水口本体から取り外して行う。

設置した状態で強い力を与えると、変形したり・傷がつく恐れがあります。



禁止

防臭パイプは、通常使用時に取り外さない。

排水管からの悪臭が発生します。排水口本体のお手入れと高圧洗浄を行う際に取り外します。



禁止

洗剤をステンレス部分に長時間放置しない。

変色の恐れがあります。



禁止

成分にケイ酸塩（オルトけい酸ナトリウムと成分表示している洗剤）を含んだ洗剤は使用しない。

万一、誤って使用した場合は、シンクや排水口本体に残らないよう水できれいに洗い流してください。

4. 調理アイテムの使いかた

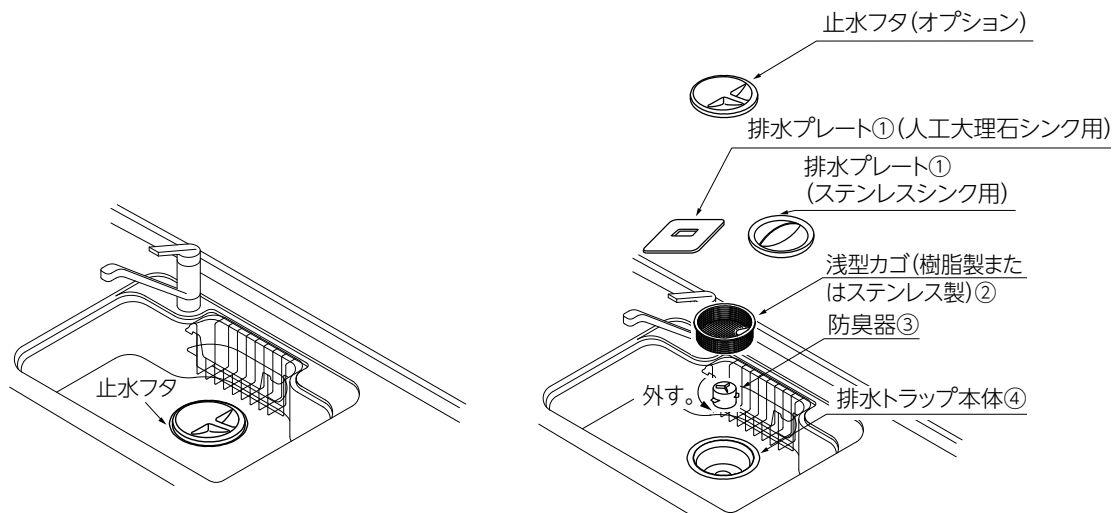
4.2. 排水口まわり

使い方

排水トラップの使い方

- ・ 通排水トラップは、下図のような構成になっています。
- ・ 排水トラップの役割は、封水することにより、排水管からの悪臭を防止し、防虫することです。

MEMO ゴミ処理およびお掃除の際は、排水プレート①～防臭器③を取り外して行ってください。防臭器③は、反時計回りに回すと簡単に取り外すことができます。



お手入れのしかた

部品ごとのお手入れ方法

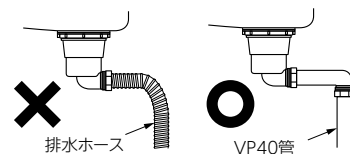
- ・ 汚れは、中性洗剤（またはせっけん液）をスポンジまたは水を含んだ布につけて、強めに拭いてください。汚れが落ちたら、洗剤を水できれいに洗い流してください。
- ・ 汚れがたまったらそのまま放置しないでください。悪臭の原因になります。
- ・ 排水プレート①、浅型カゴ②、防臭器③、排水トラップ本体④は、週に1回以上中性洗剤を使用して汚れを落としてください。

注意 洗剤をステンレス部分に長時間放置しないでください。変色の恐れがあります。

集中洗浄（高圧洗浄）時の留意点

- ・ 排水トラップ本体④に高い水圧をかけないように打ち合わせしてください。排水器具などが変形し、水漏れの原因になることがあります。
- ・ 集中洗浄（高圧洗浄）の際に使用するホースは樹脂製を推奨します。

注意 排水ホースで接続されている場合は、高圧洗浄はできません。VP管などで直管配管している場合のみ高圧洗浄が可能です。



- ・ 高圧洗浄を行う場合は、防臭器③を取り外してください。防臭器③は反時計回りに回せば取り外せます。洗浄後は、防臭器③を時計回りに回して取り付けてください。

4. 調理アイテムの使い方

4.3. シンク用アクセサリパーツ

シンク周りをより使い勝手よく使用できるアクセサリパーツです。シンク形状により対応しているパーツが異なります。よくご確認の上、ご利用ください。

● 使用上の注意

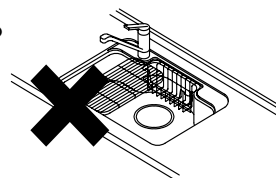
● サポートプレート（オプション）



禁止

シンクにしっかり載せて使う。横にスライドさせない。

落下する恐れがあります。



ステンレスシンク用アクセサリパーツ

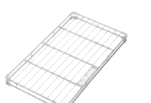
お使いのシンク		ステンレスシンク	
		TGシンク  W82×D48.5×H18.3cm	TUシンク  W65×D48.5×H18.3cm
付属品	洗剤バスケット	 品番:KAP-SP7 ¥5,000 サイズ:W32.5×D10.5×H12.8cm	
	排水プレート	 品番:KAP-HP2 ¥1,000 サイズ:φ 14.4cm 樹脂製	
	浅型カゴ	広く浅い形状のカゴのため、ゴミをさっと捨てることができます。お手入れも楽です。  品番:KAP-H7 ¥500 サイズ:φ 14.4×4.7cm 樹脂製	
オプション	サポートプレート メッシュタイプ	 品番:ZKPPGN-K ¥6,000 サイズ:W24.5×D42.3×H1.4cm	 品番:ZKPPUN-K ¥6,000 サイズ:W20×D42.3×H1.4cm
	まな板スタンド	まな板を立てることができます。  品番:ZKPBNN-K ¥1,300 サイズ:W20×D4.5×H20.9cm	
	止水フタ	汚れた食器や調理道具のつけ置き洗いをする際など、シンク全体に水をためたいときに使用します。  品番:F-2 ¥1,300 サイズ:φ 15.9cm	
	排水プレート	樹脂製の排水プレートのヌメリなどが気になる場合に、取り替えてご使用ください。  品番:KAP-HP10 ¥3,000 サイズ:φ 14.4cm ヌメリにくい ステンレス製	
	浅型カゴ	樹脂製の浅型カゴのヌメリなどが気になる場合に、取り替えてご使用ください。  品番:KAP-H8 ¥1,000 サイズ:φ 14.4×H4.7cm ヌメリにくい ステンレス製	

表示価格は税抜き価格です。

4. 調理アイテムの使い方

4.3. シンク用アクセサリパーツ

美・サイレントシンク用、人工大理石シンク用アクセサリパーツ

お使いのシンク		美・サイレントシンク		人工大理石シンク
		EGシンク  W82×D48.5×H18.3cm	EUシンク  W65×D48.5×H18.3cm	AYシンク  W71.1×D44.9×H19.2cm
付属品	洗剤バスケット	 品番:KAP-SP14 ¥6,000 サイズ:W30.7×D9.7×H13.4cm		 品番:KAP-SP12 ¥3,000 サイズ:W29.4×D8.6×H7.5cm
	排水プレート	 品番:KAP-HP10 ¥3,000 サイズ:φ14.4cm ヌメリにくい ステンレス製		 品番:KAP-HP8T(ホワイト) KAP-HP8B(ベージュ) KAP-HP8K(ピンク) KAP-HP8U(イエロー) KAP-HP8V(オレンジ) KAP-HP8Z(ライム) ¥1,000 サイズ:W18.2×D18.2cm
	浅型カゴ	 品番:KAP-H8 ¥1,000 サイズ:φ14.4×H4.7cm ヌメリにくい ステンレス製		 品番:KAP-H7 ¥500 サイズ:φ14.4×H4.7cm 樹脂製
オプション	サポートプレート メッシュタイプ	 品番:ZKPPGN-K ¥6,000 サイズ:W24.5×D42.3×H1.4cm	 品番:ZKPPUN-K ¥6,000 サイズ:W20×D42.3×H1.4cm	 品番:ZKPPMN-K ¥6,000 サイズ:W20.3×D37.8×H2.6cm
	まな板スタンド	まな板を立てることができます。  品番:ZKPBNN-K ¥1,300 サイズ:W20×D4.5×H20.9cm		
	止水フタ	汚れた食器や調理道具のつけ置き 洗いをする際など、シンク全体に水 をためたいときに使用します。  品番:F-2 ¥1,300 サイズ:φ15.9cm		
	浅型カゴ			 品番:KAP-H8 ¥1,000 サイズ:φ14.4×H4.7cm ヌメリにくい ステンレス製

表示価格は税抜き価格です。

ご注文・お問い合わせは、クリナップテクノサービス株式会社アクセサリパーツ係へどうぞ。

☎0120-846-447

(受付時間/平日9:00~18:00) ※諸般の事情により営業時間に変更になる場合がございますので予めご了承ください。

アクセサリパーツをご注文いただいた後、お客さまのご自宅へ10日以内にお届けいたします。

※購入申込集中時や連休前後等諸般の事情、お届け先が離島などの一部の地域には、お届けが遅れる場合もございます。

※商品は十分にご用意しておりますが、万一品切れの際はご容赦ください。

・商品代金とは別に送料がかかります。

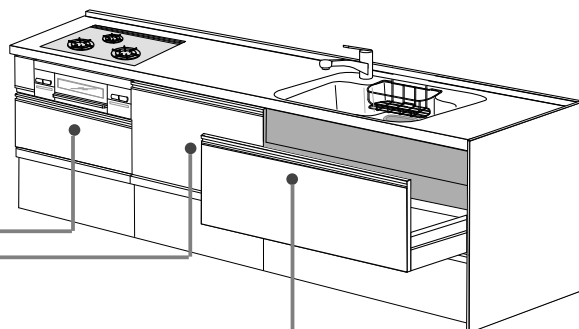
・商品の送料は一律600円(税抜き)とさせていただきます。但し、1回にご購入された商品の合計金額が5,000円(税抜き)以上の場合は送料が無料となります。また、配送先は日本国内に限らせていただきます。

※各種割引サービスの適用により、1回にご購入された商品の合計金額が5,000円(税抜き)未満になった場合でも、割引適用前の合計金額が5,000円(税抜き)以上であれば、送料が無料となります。

5. 収納アイテムの使い方-キャビネット

5.1. キャビネットの収納例

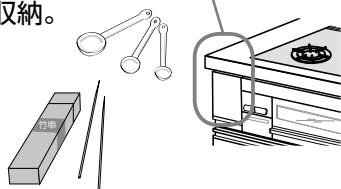
本項では、収納例をご紹介します。豊富な収納量と取り出しやすさを兼ね備えたキッチンですので、ご参照のうえ、お役立てください。
 なお、キッチンには様々な形状やキャビネット構成があるため、イラストとお客様がご利用の商品が異なる場合があります。



コンロキャビネット

コンロ横引き出し

コンロ周りで使用する小物を収納。

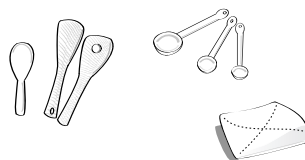


菜箸、計量スプーン、竹串、
家庭用油凝固剤

ベースキャビネット

内引き出し+引き出しトレイ

カトラリー、菜箸、レードルなどを出し入れしやすい収納。

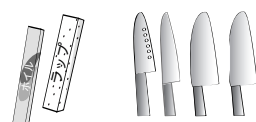


菜箸、ふきん、計量スプーン、
しゃもじ

シンクキャビネット

シンク前収納（上段扉裏面）

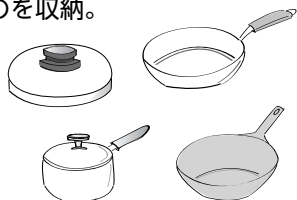
包丁、まな板、ふきん、ラップなどを出し入れしやすいようにタテに収納。



ラップ、包丁（包丁
差し収納）、まな板
（まな板ラック収納）

上段引き出し

出し入れしやすいハンドエリアには、フライパンなどよく使うものを収納。



両手鍋、片手鍋、中華鍋、圧力鍋、
蒸し器、卵焼き器

上段引き出し

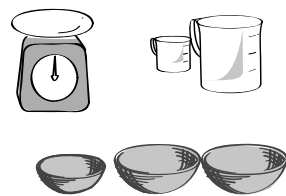
毎日の料理に欠かせない調味料や乾物などをしまうのに便利な収納。



調理油、ゴマ油、しょうゆ、小麦粉、
パン粉、砂糖、塩
※ 1ℓのボトルなどは入りません。

上段引き出し

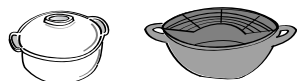
ボールやざるなどシンクでよく使う道具類の収納。



ボール、ざる、計量カップ、
はかり、ふるい

下段引き出し

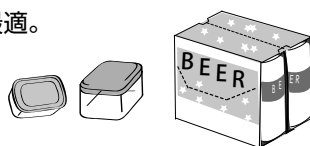
深さがあるので、深鍋など高さのある道具類の収納。



土鍋、天ぷら鍋、せいろ、
カキ氷器

下段引き出し

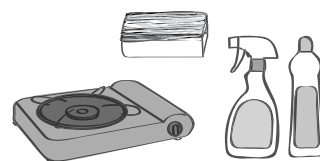
調理家電や、背の高いボトル、パッケージの食品の収納に最適。



缶詰、ストック用レトルト食品、
ビール、樹脂容器、弁当箱
※高さ80cmタイプの場合、背の高い
1ℓのボトルなどは入りません。

下段引き出し

電気ポットなど調理家電や洗剤などのストック品を収納。



スポンジ、洗剤、タワシ、漂白剤、
カセットコンロ、ホットプレート

ハンドエリア収納

トール足元収納

5. 収納アイテムの使い方-キャビネット

5.2. 包丁差し

使用上の注意



包丁は水気をよく拭き取ってから収納する。
ぬれたまま収納すると、扉や引出しが変形・腐食する恐れがあります。



確実に包丁を差し込む。
扉を引き出したときに包丁がガタつき、思わぬケガをする恐れがあります。

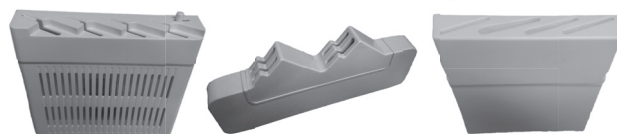
収納できる包丁の本数・大きさ

部位	収納本数	刃の長さ	刃の厚み	刃の幅
ロック付 差込口(大)	1本	215mm	6mm	60mm
包丁差し 差込口(小)	3本	215mm	4mm	55mm
斜め 差込口(大)	2本	210mm	8mm	48mm
包丁差し 差込口(小)	2本	210mm	5mm	44mm
ロックなし 差込口(大)	1本	220mm	5mm	75mm
包丁差し 差込口(小)	3本	220mm	4mm	59mm

ロック付包丁差し

斜め包丁差し

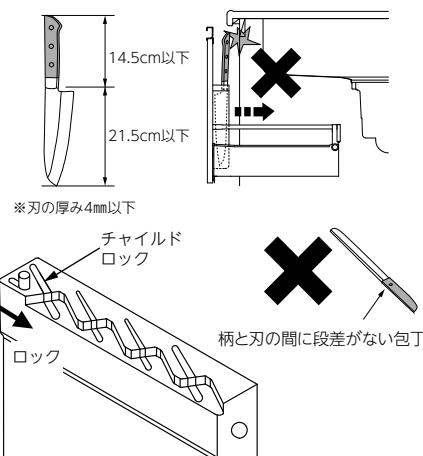
ロックなし包丁差し



MEMO 包丁差しには差込口が大小2タイプあります。刃の厚みがある出刃包丁など、差込口(大)に収納してください。

足元収納タイプ(ロック付包丁差し)の場合

- 右図のサイズ以下の包丁が収納できます。
- 大きなサイズの包丁を収納すると引出しが閉まらない恐れがあります。
- 包丁差しのロックつまみを押しながら右へスライドさせると、包丁が抜けないようにロックされます。柄と刃の部分に段差が少ないものは、ロックが掛かりません。



包丁差しの脱着のしかた

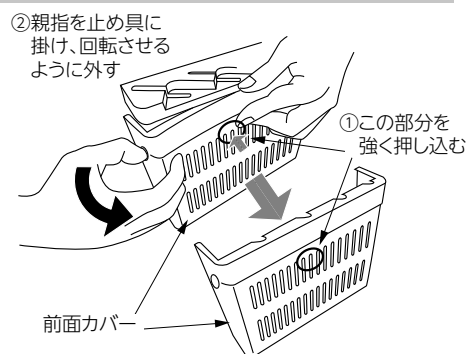
注意 包丁差しの部品を取り外す前に、包丁はすべて外してください。思わぬケガをする恐れがあります。

足元収納タイプの場合

●ロック付包丁差しの場合

前板カバーを取り外す場合は、次の手順で行ってください。

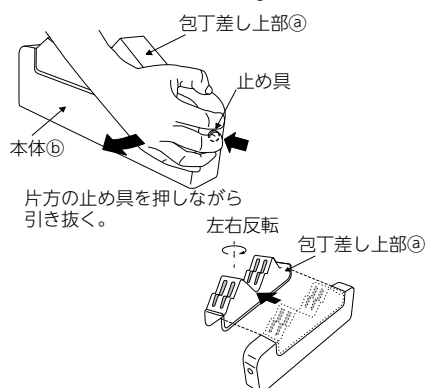
- 右図のように前面カバーの上部中央(通気口の上)を指で強く押しながら本体左(または右)にある止め具部に親指を引っ掛け、人差し指でカバーを押さえながら回転するように取り外します。
- 止め具が外れた側から、前面カバーを本体から取り外します。



●斜め包丁差しの場合

包丁差し上部③を取り外す場合は、次の手順で行ってください。

- 右図のように、包丁差しの左右にある止め具を片方押しながら、本体⑥を引き抜きます。
- 右図のように、包丁差し上部③をスライドさせ、本体⑥から取り外します。



MEMO 上部③は左右反転して取り付けることができます。

5. 収納アイテムの使い方-キャビネット

5.3. ラップホルダー

使用上の注意

！ まな板やふきんは水気のない状態で収納する。
必ず実行 めれたまま収納すると、扉や引出しが変形・腐食する恐れがあります。

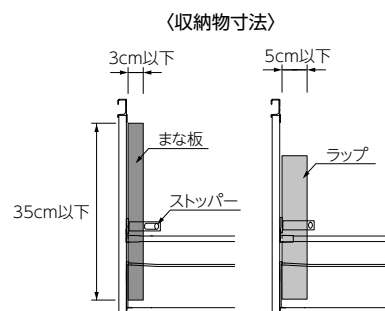
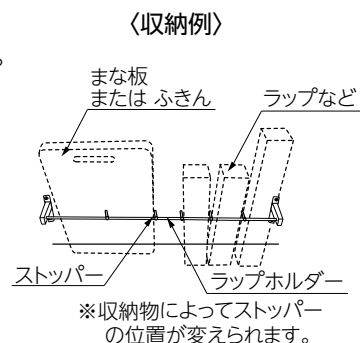
ラップホルダーの使い方

- ラップホルダーにはラップ、ふきん、まな板などを収納できます。ただし、まな板、ふきんを同時に収納することはできません。
- ラップなどは最大3本収納できます。

注意 まな板の幅によって、収納できるラップの数は異なります。

- 下表のサイズ以下のまな板、ラップを収納できます。

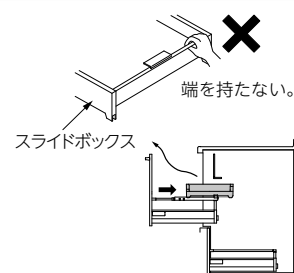
シンクキャビネット	まな板			ラップ
	間口	幅	高さ	奥行
75 cm	26cm以下	35cm以下	3cm以下	5cm以下
90 cm以上	45cm以下			



5.4. スライドボックス付キャビネット

使用上の注意

！ 扉を押さえながらスライドボックスの取っ手を持ち、ゆっくりと前後にスライドさせる。
必ず実行 スライドボックス本体の端を持って操作したり、斜めに力を加えて引き出したりすると、脱輪して破損の原因になります。



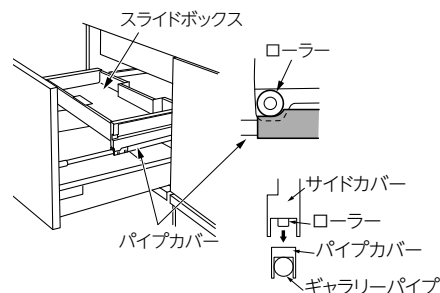
スライドボックスの脱着

取り外し方

スライドボックスの取っ手と背板を持ち、斜め上へ持ち上げる。

取り付け方

パイプカバーの凸部分とスライドボックス裏面両端にあるサイドカバーの溝部分を合わせて、スライドボックスを載せる。



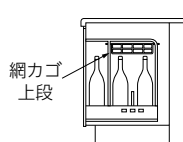
注意 パイプカバーの凸部分に確実に載っているか、確認してください。ずれていると、脱落する恐れがあります。

5. 収納アイテムの使い方-キャビネット

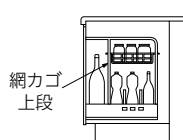
5.5. ボトル用スライドキャビネット

- キャビネットには一升ビンやペットボトルを収納することができます。また、上部の網カゴには、調味料の小ビンなどが収納できます。
- 上部の網カゴは、収納量に応じて、取付位置を上下に可動できます。一升ビンを2本以上収納する場合は、網カゴを上段に取り付けてください。

〈一升ビン3本収納の場合〉



〈一升ビン1本収納の場合〉



MEMO ボトル用スライドキャビネットは、収納ラックに何も入れない場合や、小物類のみを収納した場合は、引出しの開閉時にぶれが大きく感じるがありますが、故障ではありません。

使い方

ボトル用仕切りの脱着

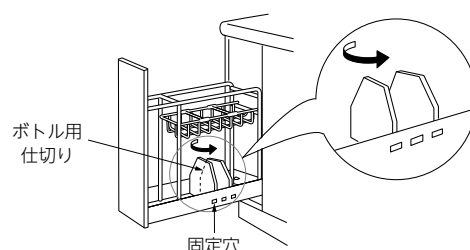
取り外し方

右図の矢印のように仕切りを斜めにして取り外す。

取り付け方

側面の固定穴に合わせて仕切りを差し込む。

“カチッ”と音がするまで、しっかりと差し込んでください。



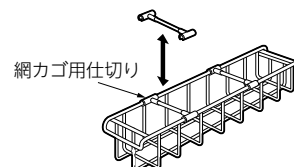
網カゴ用仕切りの脱着

取り外し方

網カゴをラック本体から外し、仕切りのT字の樹脂部分を強く引っ張って外す。

取り付け方

取り外したときと逆の手順で取り付ける。



ボトルラックの脱着

取り外し方

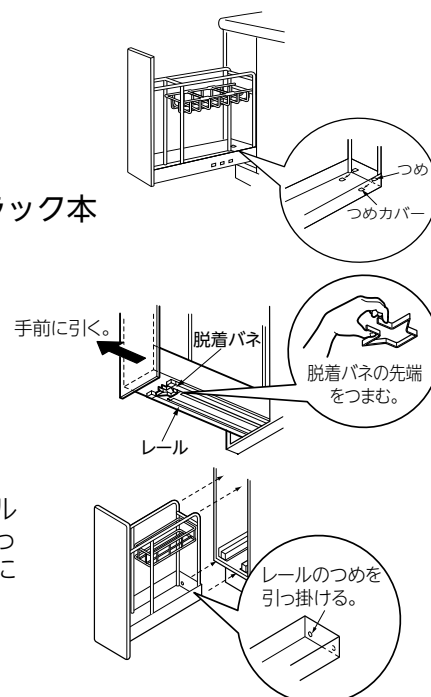
1. ボトルラックを引き出す。
2. ラック奥側についているつめカバーを取り外す。
3. ラック本体の下側の脱着バネの先端をつまみながら、ラック本体を手前に引いてレールから取り外す。

取り付け方

1. レールをキャビネット内に収納する。
2. ラック本体下側の脱着バネの先端をつまみながら、レールに合わせて脱着バネを取り付け、ラック本体を奥側までスライドさせる。

確認のため、ラックを手前にスライドさせ、ラック奥側にレールのつめが掛かっているかどうか確認してください。つめが掛かっていない場合は、もう一度ラックをしっかりとキャビネット奥に収納してください。

3. ラック奥側のつめのカバーを取り付ける。



注意 ボトルラックを取り外す場合は、収納物を取り除いてから行ってください。

5. 収納アイテムの使い方-キャビネット

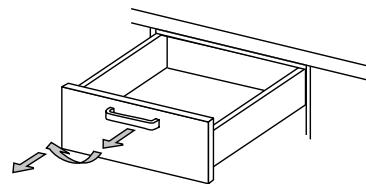
5.6. キャビネット（引出し）

引出しの脱着のしかた

注意 引出しを外すときは、収納物を出してから外してください。予想以上に重い場合があります。

金属レール引出しの場合

- (1)引出しをストップするところまで引き出し、持ち上げながら引くと外れます。
- (2)引出しを取り付けるときは、(1)と逆の手順で取り付けてください。



サイレントレール引出しの場合

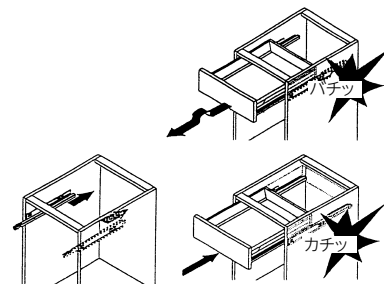
取り外し方

引出しをストップするところまで引き出し、少し持ち上げて（“パチッ”と音がしてロックが外れます。）、レールと平行に静かに引き出してください。

取り付け方

受けレールを奥まで入れます。

引出しの奥 1/3 くらいを受けレールに載せ、レールと平行に静かに奥まで押してください。



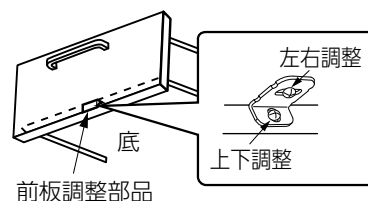
樹脂引出しの場合

- (1)引出しをストップするところまで引き出し、持ち上げながら引くと外れます。
- (2)引出しを取り付けるときは、(1)と逆の手順で取り付けてください。

前板の調整のしかた

キャビネットの間口 60cm以上の引出しには、前板裏面と引出し底板に前板調整部品がついています。ねじをゆるめてから下記の手順で調整を行い、調整後は必ずねじを締め直してください。

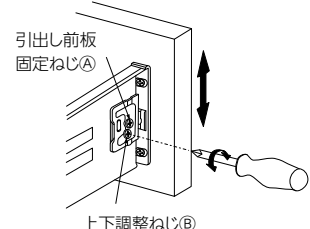
注意 ねじのゆるめすぎには気をつけてください。引出し前板から落下して、ケガをする恐れがあります。



金属レール引出しの場合

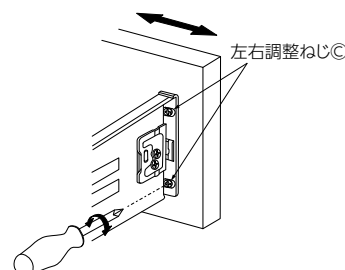
●上下調整

- (1)引出し両側面にある引出し前板固定ねじ④を⊕ドライバーでゆるめてください。
- (2)上下調整ねじ⑥で引出し前板の位置を調整してください。
- (3)引出し前板固定ねじ④を締め直してください。



●左右調整

- (1)引出し両側部にある計 4 本の左右調整ねじ⑦を、⊕ドライバーでゆるめてください。
- (2)引出し前板の位置を調整してください。
- (3)4 本の左右調整ねじ⑦を締め直してください。

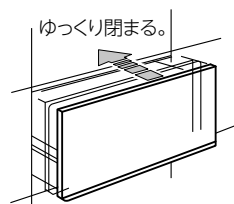


5. 収納アイテムの使い方-キャビネット

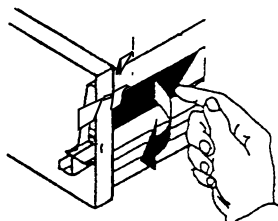
5.6. キャビネット (引出し)

サイレントレール引出しの場合

- 引出しのブルモーション機構は、収納量により、引出しが閉まる作動が変わりますが、故障ではありません。
- 引出しのブルモーション機構は、勢いよく閉めると、機能が十分に働かない場合があります。また、閉める強さが弱すぎると、途中で止まってしまう場合があります。どちらも故障ではありません。収納量に応じて適度な強さで閉めてください。



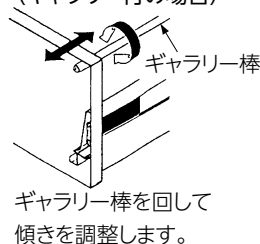
1. 脇力バーを外す。



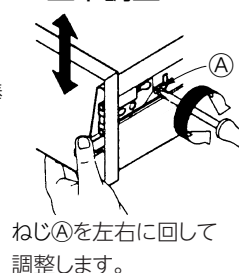
脇力バー下側を上
押し上げ気味に外
します。

2. 調整する方向によって、下図のようにねじを回してください。

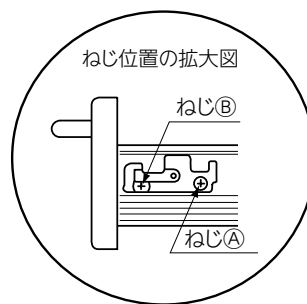
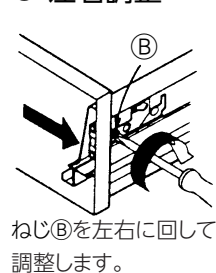
● 前板傾き調整 (ギャラリ付の場合)



● 上下調整



● 左右調整



3. 調整後、脇力バーを戻す。

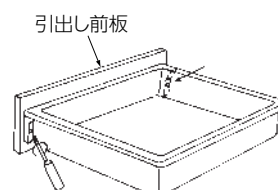
注意 コンロキャビネットの引出しは、コンロと接触しないように調整してください。コンロと扉や取っ手がこすれて、傷の原因になります。

- 扉の左右両端とキャビネットの外側との間隔が1mm以上になるよう左右調整してください。また、左右両開き（観音開き）扉の場合は、扉と扉のすき間が3mm以上になるようにしてください。
- 扉面とキャビネットが平行になるように調整してください。

注意 扉を調整する場合は、ねじのゆるめすぎに気をつけてください。ねじをゆるめすぎると扉が落ちて、ケガをする恐れがあります。

樹脂引出しの場合

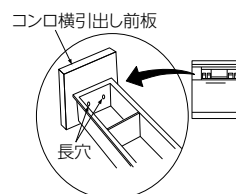
- 引出し外側の引出し前板を固定している3本の中央のねじを、⊕ドライバでゆるめ、引出し前板を調整してください。
- 調整後、(1)でゆるめたねじを締め直してください。



コンロ横引出しの場合

コンロ横引出し前板を固定しているねじは長穴になっていて、前板の上下調整をすることができます。

ねじをゆるめて調整してください。その後、必ずねじを締め直してください。

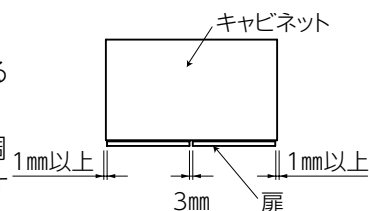


5.7. 開き扉・棚板

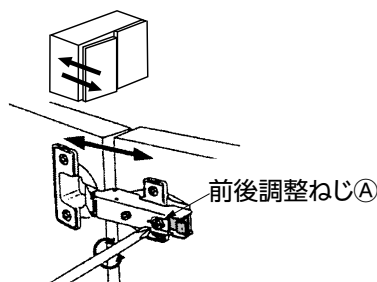
● 使い方

開き扉の調整のしかた

- 調整前に丁番、座のゆるみがないことを確認してください。ゆるみがある場合は、丁番と座を取り付けているねじをしっかりと締め付けてください。
- 扉の左右両端とキャビネットの外側との間隔が 1mm 以上になるよう左右調整してください。また、左右両開き（観音開き）扉の場合は、扉と扉のすき間が 3mm 以上になるようにしてください。
- 扉面とキャビネットが平行になるように調整してください。

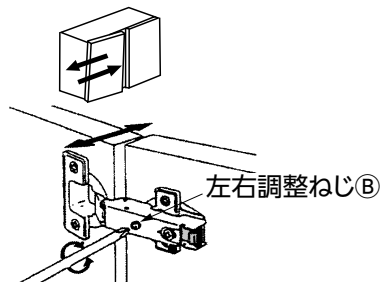


● 前後調整



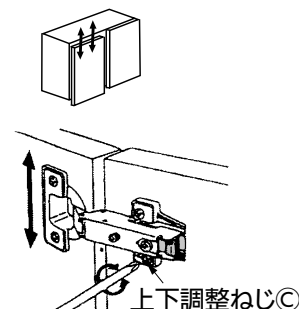
ねじ①をゆるめ、扉の前後を合わせた後、再び①をしっかりと締め付けてください。

● 左右調整



ねじ②を反時計回りに回すと扉が外側に、時計回りに回すと扉が内側に動きます。

● 上下調整



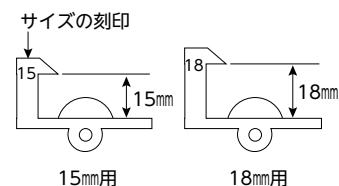
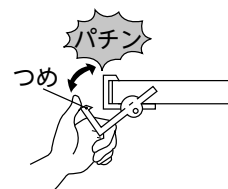
ねじ③をゆるめて扉を上下に調整した後、ねじ③を締め直します。

棚板の脱着

取り外し方

- 前側の左右の棚受けダボのつまめ部分を、棚板を押さえながら、“パチン”と音がして外れるまで、手前へ強く引く。
- 棚板を前へ引いて取り外す。

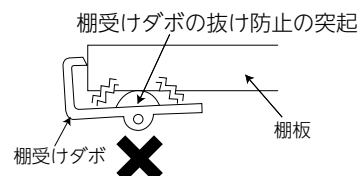
注意 受けダボは、棚板の厚さ（15mm、18mm）によってサイズが異なります。必ず棚板と組み合わせて使用、保管してください。棚受けダボのサイズは、ダボ横に刻印されています。



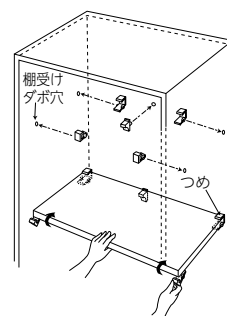
取り付け方

- 図のように、棚受けダボを棚受けダボ穴に根元まで差し込む。
幅の大きい棚板は、キャビネット背板の中央部分にも棚受けダボがあります。

注意 ・差し込みが浅いと、棚板が棚受けダボの抜け防止の突起部分に当たり、棚受けダボが破損する恐れがあります。
・棚板をセットするときは、棚受けダボにある「抜け防止の突起」を変形させないでください。棚板のガタつきの原因になります。



- 後ろ側の棚受けダボのつまめに、棚板をしっかりとめ込む。
- 棚板を押さえながら、前側の棚受けダボを下から強く押し上げる。
つまめが棚板にはめ込まれ、“パチン”という音がするまで押し上げてください。
- 棚板にガタつきがないか、確認する。
ガタつきがある場合は、取り付け直してください。



5.7. 開き扉・棚板

扉開放防止部品（オプション）の使い方

- 扉開閉防止部品は、地震などのゆれにより、ロック機構が動き、扉が開かなくなります。使用環境、または状況など（建物の構造・階数、吊戸棚の収納状態、振動の大きさ・性質）により、性能を十分に発揮できない場合がありますので、ご注意ください。なお、収納物の破損など（損害）については、補償の対象になりません。
- 地震が終わり、ゆれが止まると、自動的にロックが解除されます。ただし、収納物が扉を押した状態でロックされたままになっている場合は、収納物が破損しないように扉を奥へ静かに閉めてください。自動的にロックが解除されます。



お手入れのしかた

丁番のお手入れ

- 丁番はときどき汚れやほこりを取り除いてください。
- 潤滑油などをときどき注油していただくと、開閉がなめらかになります。

5. 収納アイテムの使い方-キャビネット

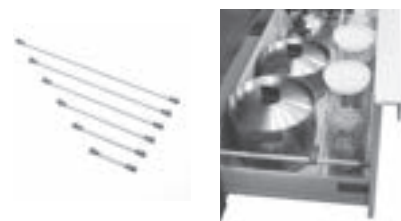
5.8. キャビネット用アクセサリーパーツ

● キャビネット用アクセサリーパーツ

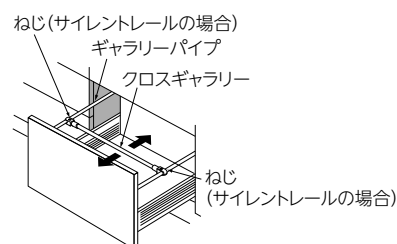
クロスギャラリー

両サイドギャラリーにはめ込んで使う仕切り材です。

レール	対応キャビネット	間口	品番	価格 (税抜き)
サイレントレール	コンロキャビネット	75 cm	HAC-75G	¥1,300
	シンク・ベースキャビネット	30 cm	HAC-30N	¥1,100
		45/60 cm	HAC-(45/60)N	¥1,200
		75/90 cm	HAC-(75/90)N	¥1,300
		95/105 cm	HAC-(95/105)N	¥1,500
金属レール	コンロキャビネット	75 cm	HAC-75GH	¥1,300
	シンク・ベースキャビネット	30 cm	HAC-30NH	¥1,100
		45/60 cm	HAC-(45/60)NH	¥1,200
		75/90 cm	HAC-(75/90)NH	¥1,300
		95/105 cm	HAC-(95/105)NH	¥1,500



クロスギャラリー 使用例



図は、サイレントレールの場合。

※取付位置を調整する場合

サイレントレールの場合、⊕ドライバーで両端の樹脂部にあるねじをゆるめてください。動かした後、ねじを締め直してください。金属レールの場合、クロスギャラリーをスライドさせ、調整してください。ねじの固定はありません。

引出しトレイ（ベースキャビネット用）

●サイレントレールの場合

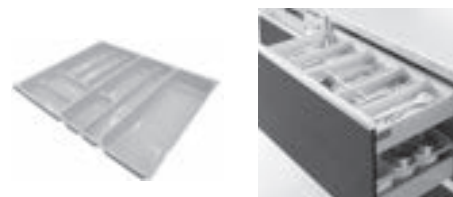
菜箸やスプーン、調理道具を整理収納できます。

間口	品番	価格 (税抜き)
45 cm	HATG-4545	¥1,800
60 cm	HATG-6045	¥2,500
75 cm	HATG-7545	¥3,800
90 cm	HATG-9045	¥3,800

●金属レールの場合

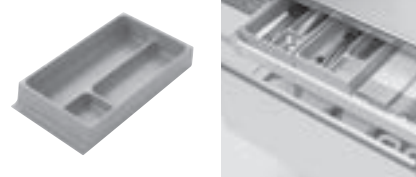
内引出しに1つ標準装備されてますが、追加で増やすことができます。

サイズ	品番	価格 (税抜き)
W23.7×D41.6×H6 cm	ZKHUAN-K	¥4,000



引出しトレイ

使用例



引出しトレイ

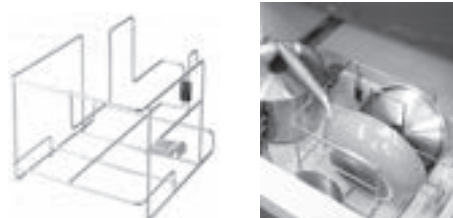
使用例

フライパン立て

コンロキャビネットの引出しに設置すれば、フライパンを立てて収納できます。

サイズ	品番	価格 (税抜き)
W32.3×D24.6×H25.8 cm	ZKHGNN-K	¥7,000

※キッチン高さ H800 の場合は、収納できるフライパンサイズが異なります。



フライパン立て

使用例

5. 収納アイテムの使い方-キャビネット

5.8. キャビネット用アクセサリーパーツ

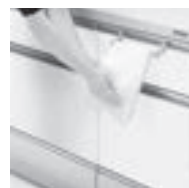
タオル掛け（ライン取っ手の場合）

ライン取っ手にタオルを掛けることができます。

サイズ	品番	価格 (税抜き)
W22×D5.5×H6 cm	ZKHTEN-K	¥ 3,000



タオル掛け



使用例

ライザー

●足元収納用ライザー

間口 45cm以上の足元収納に収納できます。

容量：約 10kg 付属品：計量カップ（180cc）

サイズ	品番	価格 (税抜き)
W37×D32×H18 cm	CK-10KC	¥ 4,000



足元収納用ライザー



使用例

●開き扉用ライザー

間口 30cm以上、奥行 45cm以上の開き扉内に収納できます。

容量：約 10kg

サイズ	品番	価格 (税抜き)
W19×D35.2×H45 cm	ZKCRNN-K	¥ 10,000



開き扉用ライザー



使用例

※商品仕様および価格は、予告なく変更する場合がありますのであらかじめご了承ください。

ご注文・お問い合わせは、クリナップテクノサービス株式会社アクセサリーパーツ係どうぞ。

☎0120-846-447

(受付時間／平日9：00～18：00) ※諸般の事情により営業時間に変更になる場合がございますので予めご了承ください。

アクセサリーパーツをご注文いただいた後、お客さまのご自宅へ10日以内にお届けいたします。

※購入申込集中時や連休前後等諸般の事情、お届け先が離島などの一部の地域には、お届けが遅れる場合もございます。

※商品は十分にご用意しておりますが、万一品切れの際はご容赦ください。

・商品代金とは別に送料がかかります。

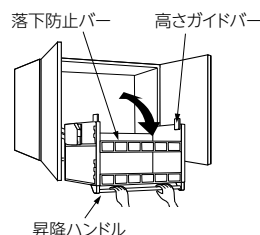
・商品の送料は一律600円（税抜き）とさせていただきます。但し、1回にご購入された商品の合計金額が5,000円（税抜き）以上の場合は送料が無料となります。また、配送先は日本国内に限らせていただきます。

※各種割引サービスの適用により、1回にご購入された商品の合計金額が5,000円（税抜き）未満になった場合でも、割引適用前の合計金額が5,000円（税抜き）以上であれば、送料が無料となります。

6. 収納アイテムの使い方-吊戸棚

6.1. ムーブダウン吊戸棚

- ・ムーブダウン吊戸棚は、収納物の重量に合わせて軽い力で降ろせる可動式の吊戸棚です。
- ・昇降ハンドルを持って、収納ラック内の収納物を出し入れすることができます。



使用上の注意



禁止

落下防止バーを持って引き出さない。

落下防止バーが外れたり、曲がったりする恐れがあります。



必ず実行

収納ラックを引き出す場合は、両手で昇降ハンドルを持ってゆっくりと引き降ろす。

勢いよく引き出すと、収納物の落下の原因や、機構部の故障の原因になります。



禁止

収納ラックが降りてくる範囲には、背の高いものや突起物を置かない。

収納ラックとぶつかり、破損する恐れがあります。



必ず実行

落下防止バーを必ず掛けて使用する。

昇降時に収納物が動いて落下する恐れがあります。



禁止

割れやすい食器や、ぬれたものを収納しない。

破損やサビの原因になります。



禁止

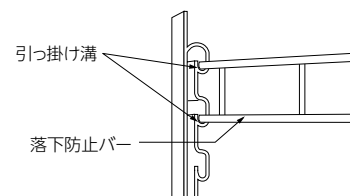
調理作業時などに、収納ラックを降ろしたまま放置しない。

頭などをぶつける恐れがあります。

落下防止バーの調整のしかた

収納物に合わせて、落下防止バーの位置を調節してください。

- (1)落下防止バーを両手で持ち、引っ掛け溝から外して、上下に移動させる。
- (2)位置が決まったら、落下防止バーの両端を確実に、引っ掛け溝に入れる。

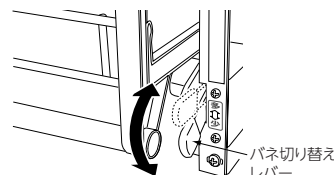


バネ切り替えレバーの調整のしかた

収納物の重さに応じて、表を目安にバネ切り替えレバーを調節してください。収納物を出し入れの後には、必ず操作性を確認して、必要があれば調節してください。

MEMO

- ・使い始めの何も収納物が載っていないときは、バネ切り替えレバーを左右とも「少」の位置にしてから、引き下げてください。それ以外の位置では、操作が重く感じます。
- ・収納ラックが下がっているときには、レバーは切り替えできません。収納ラックを上げて、レバーを調整してください。



収納重量 (目安)	左レバー 操作量	右レバー 操作量
0 ～ 5 kg	少	少
5 ～ 10 kg	少	多
	多	少
10 ～ 15 kg	多	多

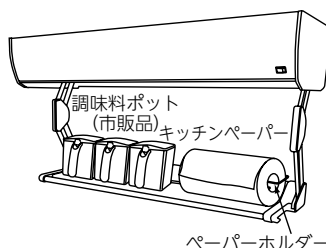
6. 収納アイテムの使い方-吊戸棚

6.2. 吊戸棚収納（アイエリアボックス）

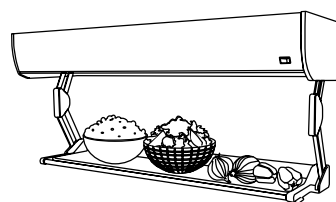
アイエリアボックスは収納や一時置きに便利な昇降棚です。

- ・調味料棚タイプは、キッチンペーパーや調味料を収納できます。
- ・水切りカウンタータイプは、食材などの仮置きや、洗い物をした後の皿やザル、ボール、鍋などの一時置きに使用できます。

調味料棚タイプ



水切りカウンタータイプ



使用上の注意

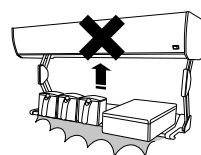
●調味料棚タイプ



必ず実行

収納物は、アイエリアボックスを上げたときにぶつからないように置く。

収納物の破損・落下によるケガや、アイエリアボックスの破損の恐れがあります。



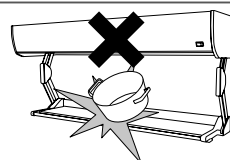
●水切カウンタータイプ



禁止

水切り棚に衝撃を与えるように、ものを置かない。ものを引きずらない。

傷や破損の原因になります。



禁止

ぬれた包丁・缶詰などの鉄製品を長時間放置しない。

もらいサビを引き起こす恐れがあります。

アイエリアボックスの使い方

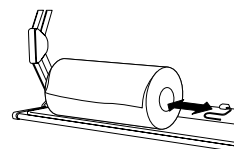
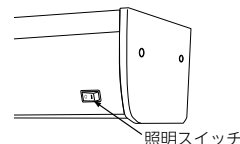
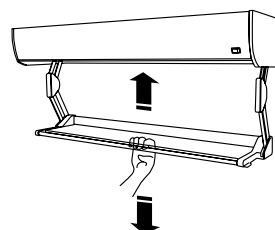
- ・下げる場合は、操作バーの中央部を持ち、逆手でゆっくり垂直に下げてください。上げる場合も同様にゆっくり垂直に上げてください。

MEMO 操作感は収納物の量や間口によって異なります。

- ・棚は降ろしきった状態で使用するようにしてください。
- ・照明付は、棚が上がった状態でも照明を使用できます。

●調味料棚タイプ

- ・収納物の重量限度は約 3kg以内、収納できる大きさは高さ 12cm以内、奥行 18cm以内です。
- ・収納物の重さががたよらないように、均等に収納してください。収納物がない状態では、棚を下げるときに操作が重く感じます。
- ・キッチンペーパーを取り付けられるペーパーホルダーがついています。ペーパーホルダーをスライドさせて、キッチンペーパーの芯に差し込んで使用してください。



●水切りカウンタータイプ

- ・食材などの仮置きや、洗い物をした後の皿やザル、ボール、鍋などの一時置きに使用できます。棚を上げる場合は、置いたものをどかしてください。
- ・水受けトレイにたまった水は、こまめに捨ててください。

水受けトレーの脱着

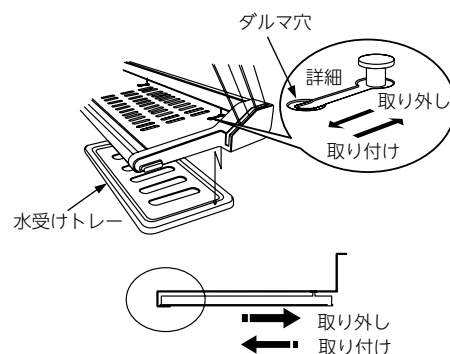
取り外し方

両手で水受けトレーを後方にスライドさせ、水受けトレーのピンがダルマ穴（取り外し用の 8 の字型の穴）から外れる位置で下に降ろす。

取り付け方

取り外し方の逆の手順で行う。

水受けトレーは手前までしっかりとスライドさせてください。



照明カバーの脱着

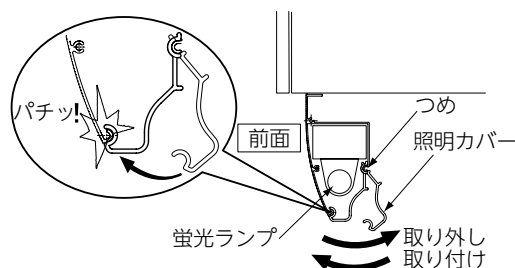
照明の取り付けおよび取り外しは、棚を降ろしきった状態で行ってください。

取り外し方

照明カバーの前部を後方に押し込んでから、後部のつめを外す。

取り付け方

照明カバー後部のつめに引っ掛けて、後方に押し込みながら前部のつめに入れる。

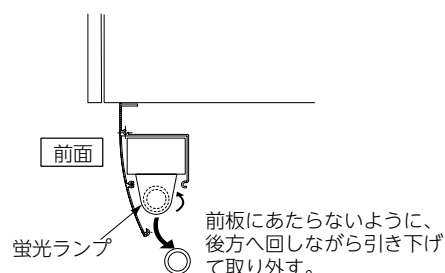


蛍光ランプの脱着

蛍光ランプの取り外しは、90 度回転させて右図のように引き下げ、ソケットから蛍光ランプを取り外す。

MEMO 蛍光ランプの交換には、下記の部品を使用してください。

・交換蛍光ランプ…20 形蛍光灯 FL20SW



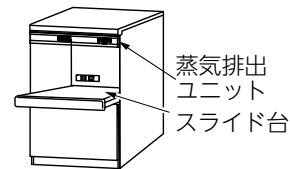
お手入れのしかた

- ・通常のお手入れは、綿などの柔らかい布で乾拭きしてください。
- ・汚れは、薄めた中性洗剤をスポンジなどに含ませて落としてください。次に、水を含んだ布で洗剤を拭き取り、その後、乾いた布で乾拭きしてください。

7. その他の部材

7.1. 家電収納庫

- ・電気炊飯器、電気ポットが置くことができます。



● 使用上の注意



禁止

引出しを開けた状態やスライド台を手前へ引き出した状態で、無理な力をかけない。

破損の原因になります。



禁止

家電の電源コードをスライド台のレールにはさまない。

断線、感電の原因になります。

家電収納庫の使い方

- ・ガス炊飯器、電子レンジは置かないでください。
- ・スライド台レールには、動き防止のためのストッパーがついています。スライド台を奥まで収納したときと、手前まで引き出したときに炊飯器等の家電の操作などで、スライド台を動かないようにするためのストッパーです。
- ・ご使用になるときは、奥まできちんと収納し、または手前まできちんと引き出し、ストッパーが働いていることを確認してください。

● 蒸気排出ユニット付タイプ

- ・スライド台をキャビネット内に収納したままで炊飯・沸騰ができます。
- ・詳細な蒸気排出ユニットの使い方は、付属の取扱説明書をお読みください。

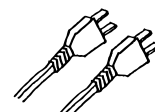
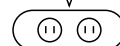
● 蒸気排出ユニットなしタイプ

- ・炊飯・沸騰などを行うときは、スライド台をキャビネットから引き出した状態で使用してください。

付属のコンセントは下記の容量の器具が使用できます。

- ・蒸気排出ユニットなしの場合・・・2口合計 1500W
- ・蒸気排出ユニット付の場合・・・各口 1480W

表示容量を超える
器具を使わない。

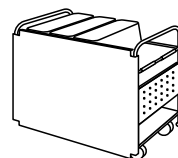


7.2. リサイクルゴミワゴン

- ・ リサイクルゴミを分別するのに便利なゴミワゴンです。

MEMO

ワゴンのキャスターによるワックスのはがれが目立つ場合があります。



使用上の注意



必ず実行

ゴミを入れたまま長時間放置しない。臭いの気になるゴミは、新聞にくるんだり、ビニール袋に入れたりして、こまめに捨てる。

悪臭の原因になります。



禁止

生ゴミは収納しない。

悪臭の原因になります。



必ず実行

ゴミ箱のフタが閉まっていることを確認してから、キャビネットに収納する。

フタが開いている状態で収納しようとすると、フタが破損します。



必ず実行

ワゴンの出し入れ時に、収納するキャビネットや隣接するキャビネットに強く当てない。

破損や傷の原因になります。

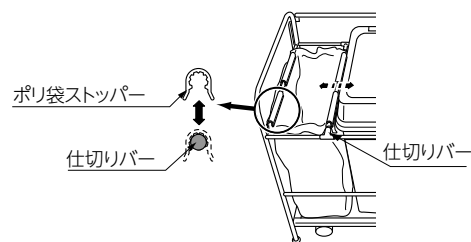
リサイクルゴミワゴンの使い方

- ・ リサイクルゴミを収納する場合は、汚れたものや水分が付着しているものは汚れを落として、乾燥させてから収納してください。

ポリ袋ストッパーの止め方

ポリ袋を固定するのに便利なポリ袋ストッパーがついています。

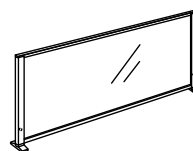
- (1)ポリ袋ストッパーの脱着がしやすいように、仕切りバーを横にスライドさせる。
- (2)ポリ袋ストッパーを上強く引っ張って外す。
- (3)右図のようにポリ袋を広げて、袋の端をはさむようにポリ袋ストッパーで止める。



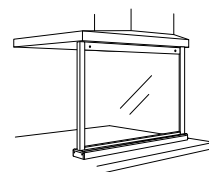
7. その他の部材

7.3. フロントスクリーン

- ・コンロから発生した油や煙がダイニング側へ流入するのを防ぎます。



ロータイプ



ハイタイプ

使用上の注意



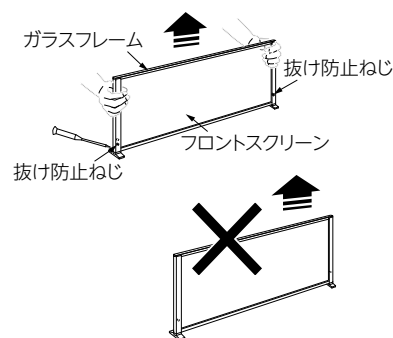
禁止

金属タワシや粒子の粗いクレンザーでこすらない。

傷がつく恐れがあります。

ロータイプの場合

ガラスフレームの裏側にある抜け防止ねじを⊕ドライバーでゆるめて、ガラスフレームの両側を上へ持ち上げると、取り外せます。お手入れの際は、このガラスフレームを取り外して行うことを、おすすめします。



注意

- ・ガラスフレームの上枠部分を持って、取り外さないでください。ガラスフレームが変形し、ケガをする恐れがあります。
- ・ガラスフレームを取り付ける際は、裏側にある抜け防止ねじを⊕ドライバーでしっかりと締め付けてください。締め付けが不足すると、ガラスフレームのぐらつき、破損の原因になります。

※ハイタイプは、お客様ご自身での脱着は危険ですので行わないでください。

7.4. CA ボード

使用上の注意



禁止

テープ類や吸盤を取り付けない。

はがすときに、表面シートがはがれる恐れがあります。



禁止

強い衝撃を与えない。また、硬いもの・鋭利なものを当てない。

傷などの損傷が生じる恐れがあります。



禁止

粒子の粗いクレンザー類や金属タワシなどで、表面をこすらない。

傷がつく恐れがあります。



禁止

家庭用ワックス、漂白剤・硫酸、塩酸などの強酸、シンナー・ベンジンなどの有機溶剤を使用しない。

変色の原因や塗装がはがれる原因になる場合があります。

CA ボードのお手入れ

- ・通常のお手入れは、綿などの柔らかい布で乾拭きしてください。
- ・汚れは、薄めた中性洗剤をスポンジなどに含ませて落とします。次に、水を含んだ柔らかい乾いた布で乾拭きしてください。
- ・ボード間の目地は、ゴミやあかがつきやすいので、こまめに汚れを拭き取ってください。

使用上の注意



必ず実行

蛍光灯ランプがソケットに確実に取り付けられているか確認する。

蛍光灯ランプが脱落する恐れがあります。



接触禁止

点灯中や消灯直後（約 5 分間）は蛍光灯ランプが高温になっているので、素手で触らない。

やけどの原因になります。

MEMO

照明器具は低温時や点灯直後に蛍光灯ランプが安定するまで、チラつきの現象がありますが、器具の故障ではありません。3 分程度時間が経過すると安定します。

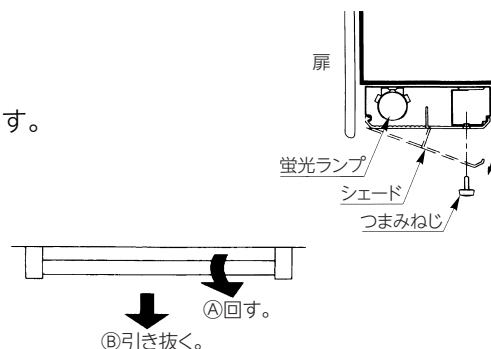
蛍光灯ランプの交換のしかた

- つまみねじを反時計回りに回し、つまみねじ、シェードを外す。
シェードは後部を回転させるように取り外す。
- 図の①、②の順序で蛍光灯ランプを取り外す。

MEMO

蛍光灯ランプの交換には、下記の部品を使用してください。

交換蛍光灯ランプ…20 形蛍光灯 FL20



注意

消費電力が 1200W を超える電気製品は、接続しないでください。破損や火災の原因になります。

お手入れのしかた

- 明るく安全に使用していただくために、定期的（6 カ月に 1 回程度）にお手入れしてください。
- 器具のお手入れは、綿などの柔らかい布に水をよくひたし、硬く絞ってから、汚れを拭き取ってください。仕上げに、乾いた布でもう一度器具を乾拭きしてください。

8. こんなときは

8.1. Q&A

Q 排水の流れが悪いです。

A. 次の点をご確認ください。

- ・シンクの浅型カゴにゴミがたまっていますか？
- ・シンクの排水口周りが汚れていませんか？ **参照** 部品ごとのお手入れ方法 P.18
- ・排水管が汚れていませんか？集合住宅などで行う排水管洗浄については以下のページを参照してください。

参照 集合住宅などにおける集中洗浄（高圧洗浄）時の留意点 P.18

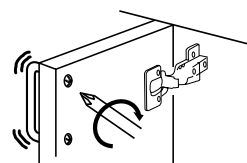
Q 排水口が臭います。

A. 防臭器が汚れていませんか？お手入れについては以下のページを参照してください。

参照 部品ごとのお手入れ方法 P.18

Q 排水口から「ゴボゴボ」音がします。

A. 流れる水の量が多いと、空気を巻き込んで音がすることがあります。異常ではありません。



Q 開き扉がガタつきます。

A. 取っ手、または^{ちょうばん}丁番や座を取り付けているねじがゆるんでいませんか？ねじがゆるんでいる場合は、**+**ドライバーで締め直してください。

Q 引出しがきちんと閉まりません。

A. 隣接するキャビネットの引出し前板が当たっている場合は、引出し前板を調整してください。

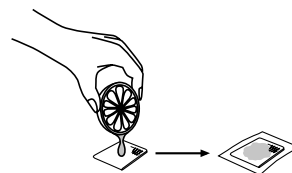
参照 前板の調整のしかた P.25～26

Q 害虫（ゴキブリ）が入ってきます。

- A. ゴキブリは小さなすき間でも侵入できます。虫が好む環境（暗部、湿気、食べ物）をなるべくなくしましょう。
- ・食器などの後片付けは水滴を拭き取ってから収納する。
 - ・開封した食品は樹脂容器等に入れる。
 - ・ときどき、扉を開放して換気する。

Q ステンレスにもらいサビしてしまったらどうしたらいいですか？

- A. ①サビた部分に小さく折りたたんだキッチンペーパーを載せて、その上からレモン汁を十分に含ませます。
- ②レモン汁が蒸発しないように、ラップフィルムをかけて放置します。軽いサビなら1日程度で除去できます。



Q ステンレスに落ちにくい汚れ（水あかなど）がついてしまったらどうしたらいいですか？

A. お手入れについては以下のページを参照してください。

参照 ステンレスワークトップ、ステンレスシンクのお手入れ P.16～17

Q コンロやレンジフードなどのお手入れ方法が知りたいです。

A. 機器関連商品については、それぞれ別冊の取扱説明書をご覧ください。

保証書

◎ キッチン用

シリーズ・品番	ラクエラ	出張修理	
保証期間	取付・設置日から2年間	★取付・設置日	年 月 日
★お客様	ご住所	TEL ()	
	お名前		
★販売店	住所 店名	(印) またはサイン	

無料修理規定

★印欄に記入がない場合は、商品に貼付されている検査済証に記載のロットNo.などから確認できる製造年月日により、保証期間の開始日を認定させていただきます。

本保証書は、取付・設置日から本保証書に明示した期間中故障が発生した場合には、無料修理規定の内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、下記クリナップカスタマーセンターまたはお買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
保証期間中は無料修理になりますので、修理に際しては必ず本保証書をご提示ください。
- 修理が保証期間中の無料修理に該当するかどうか、また、アフターサービスについてご不明な点がございましたら、下記クリナップカスタマーセンターまたはお買い上げの販売店にご相談ください。
- ご転居の場合の修理依頼先は、下記クリナップカスタマーセンターまたはお買い上げの販売店にご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合には、原則として有料にさせていただきます。
 - (1) 使用上の故意・過失または不適切な修理や、改造による故障および損傷。
 - (2) 消耗部品(照明の管球、グローランプ、パッキンなど)の取り替えや修理、ストレーナーのゴミづまりなどによる故障および損傷。
 - (3) お買い上げ後の取付・設置場所の移設、輸送、落下などによる故障および損傷。
 - (4) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変および公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)による故障および損傷。
 - (5) 車両、船舶などに取付・設置された場合に生じる故障および損傷。
 - (6) 仕上りの傷などで、お引き渡し時に申し出がなかったもの。
 - (7) 瑕疵によらない自然の損耗、サビ、カビ、変質、変色、その他類似の事由による場合。
 - (8) 維持管理の不備による汚れ、サビ、給水管、排水管のつまりなどの不具合。
例えば、塩素系の洗剤、漂白剤、ヌメリ取り剤の使用によるシンク、カウンターのサビや腐食。
 - (9) 第三者による管理上、メンテナンス上などの不備に起因する不具合。
例えば、ハウスクリーニング業者が指定の洗剤以外のクリーニング剤を使用してシンク、カウンター、扉などに変色や腐食が生じた場合、また、禁止されている方法で洗剤などを噴霧あるいは塗布したことによって機器の作動不良が生じた場合。
ならびに、浄化槽や洗剤から発生するガスによるシンクや金属部品の腐食。
 - (10) タバコの火、商品を傷める薬品(有機溶剤、塩素系洗剤、強酸、強アルカリ性洗剤など)の使用により、発生した損傷。
 - (11) 犬・猫・鳥・鼠などの小動物や虫などの害に起因する故障および損傷。
 - (12) 取付・設置説明書に記載された方法以外の取付・設置、または工事内容に起因する故障および損傷。
 - (13) 建築躯体の変形(強度不足、ゆがみ)など商品以外の不具合に起因する故障および損傷。
 - (14) 異常電圧や指定外の燃料・電源(電圧・周波数)の使用および異常水質による故障および損傷。
 - (15) 契約時、実用化されていた技術では予防することが不可能な現象またはこれが原因で生じた事故による場合。
 - (16) 一般家庭用以外(例えば業務用など)に使用された場合の故障および損傷。
 - (17) 取付・設置完了後、引き渡し日までの間の管理などの不備による故障および損傷。
 - (18) 保証期間経過後に申し出があった、もしくは、保証該当事項の発生後、速やかに申し出がなかった故障および損傷。
 - (19) 本保証書のご提示がない場合。
 - (20) 本保証書に取付・設置年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合(領収書などで左記内容がわかる場合はその限りではありません)、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - (21) 離島または離島に準じる遠隔地へ出張修理を行う場合の出張に要する実費。
- 本保証書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.
- 本保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

※お客様にご記入いただいた個人情報は、保証期間内の無料修理対応およびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。

※本保証書は、明示した期間・条件の基において無料修理をお約束するものです。

したがって、本保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、下記クリナップカスタマーセンターまたはお買い上げの販売店にお問い合わせください。

※修理記録(年月日、修理内容、修理者名など)については、修理の際に修理伝票をお渡しいたしますので、大切に保管してください。

ご相談窓口 : クリナップカスタマーセンター TEL 0120-126-174

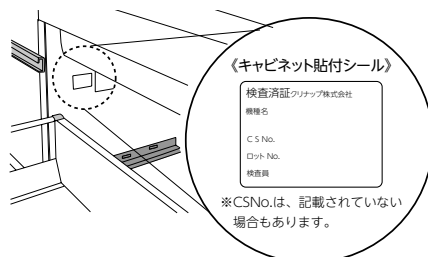
クリナップ株式会社

東京都荒川区西日暮里6-22-22 〒116-8587 TEL 03(3894)4771

修理の依頼について

この取扱説明書をよくお読みのうえ、再度点検して異常のあるときは、工事店・販売店、または裏表紙のクリナップカスタマーセンターまでご依頼ください。

また連絡する際は、シンクキャビネット内に貼付してある検査済証の機種名・CSNo.・ロットNo. も合わせてお知らせください。



《お客様メモ》アフターサービスのご連絡に便利です。

ご購入年月日	年	月	日
ご購入店名			
	☎		

廃棄処分のしかた

この商品を廃棄処分する場合は、必ず公的な許可を受けている処理業者にご依頼ください。

アフターサービスのご用命

ご使用にあたってご不明な点や、お気づきの点がございましたら、お買い求めの販売店または下記クリナップカスタマーセンターまでお問い合わせください。

●アフターサービスのご用命

☎0120-126-174

通話料
無料

クリナップカスタマーセンター

ご依頼の際は、以下の内容をお知らせください。

- 検査済証の機種名・CSNo.・ロットNo. ●症状
- ご購入年月日 ●お名前・ご住所・お電話番号

受付時間:

9:00～18:00

*ただし、1月1日(元日)はお休みさせていただきます。

*諸般の事情により営業時間が変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

お電話は、内容の確認と商品機能やサービスの質の向上などを目的として、記録・録音させていただくことがあります。あらかじめご了承ください。なお、個人情報保護方針は<http://cleanup.jp/>に公表しております。

レンジフードフィルターなどの 訪問販売に関するご注意

クリナップの名前をかたって、レンジフードの交換用フィルターなどを訪問販売したり、電話で注文を取ろうとする業者がありますが、当社とは一切関係ございませんので十分ご注意ください。